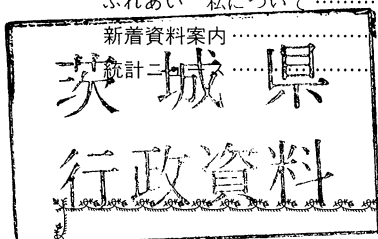


## 目

歳時記	1
今月の主な動き	2
論壇 国際化時代と統計	4
調査から 平成5年住宅統計調査について	6
平成4年度茨城県の児童・生徒の体格と疾病	8
主要経済指標	18
人口	
1. 世帯、人口および人口移動	20
2. 市町村別人口と世帯	20
労働	
3. 産業別賃金指数(現金給与総額)	22
4. 産業別雇用指数	22
5. 産業別労働時間(総実労働時間)	23
6. 職業紹介状況	23
農業	
7. 農産物の平均販売価格	24
鉱工業・エネルギー	
8. 鉱工業指数(季節調整済指数)	25
9. 産業別電力消費量	28
10. 石油製品販売量	28
金融・経済	
11. 金融機関別実質預金・貸出残高	29
12. 県内金融経済	30
13. 企業倒産状況	30
家計・物価	
14. 家計主要指標(水戸市・全国)	31
15. 1ヵ月1世帯当たりの実収入および実支出 (水戸市, 勤労者世帯)	32
16. 消費者物価指数(水戸市)	33
17. 卸売物価指数(全国)	34
福祉	
18. 生活保護	34
19. 消費生活相談	35
建築	
20. 建築主別建築着工	35
21. 着工新設住宅(利用関係別)	36
その他	
22. レジャー状況	36
23. 交通事故発生件数	37
24. 自動車保険請求相談	37
25. 刑法犯罪発生件数	38
26. 火災発生件数	38
ふれあい 私について	39
新着資料案内	40
統計	41



## 利用上の注意

1. 統計表の数値は原則として単位未満は四捨五入
2. 「年」は暦年, 「年度」は4月から翌年の3月まで
3. 記号
 

— 零または該当数字のないもの	r 訂正数字
0 該当数字が掲載単位未満のもの	△ 減少または出超
… 不詳のもの	x 秘密保持のため掲載をひかえたもの
p 暫定数字	



## 花 菖 蒲

初夏、花菖蒲は、湿地や水辺で剣状の葉の間から花茎をまっすぐ伸ばし、先端に大きく優雅な花卉を開きます。

端午の節句に飾る、香気や薬用の成分を含んでいる菖蒲とは全くの別種であり、江戸時代、野生種の野花菖蒲から改良された日本特産の園芸品種です。江戸系、伊勢系、肥後系に大別され、江戸錦、麗月、篙嶺の雪、舞扇など美しい名前がつけられたさまざまな品種が作られています。

花菖蒲は、アヤメやカキツバタによく似ていますが、アヤメは花の中央に虎斑と呼ぶ斑点があること、カキツバタは葉の幅が広く、葉の中央を縦に通る中央脈がないこと、花菖蒲は花が大型で、葉の中央脈が著しく隆起していることなどで区別できます。

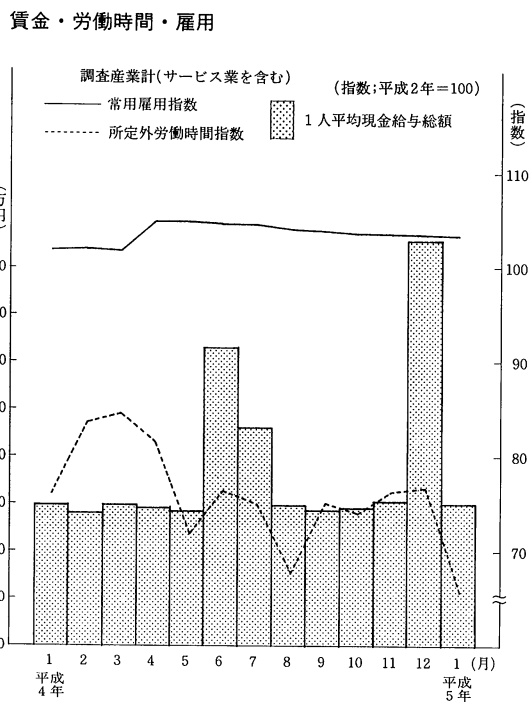
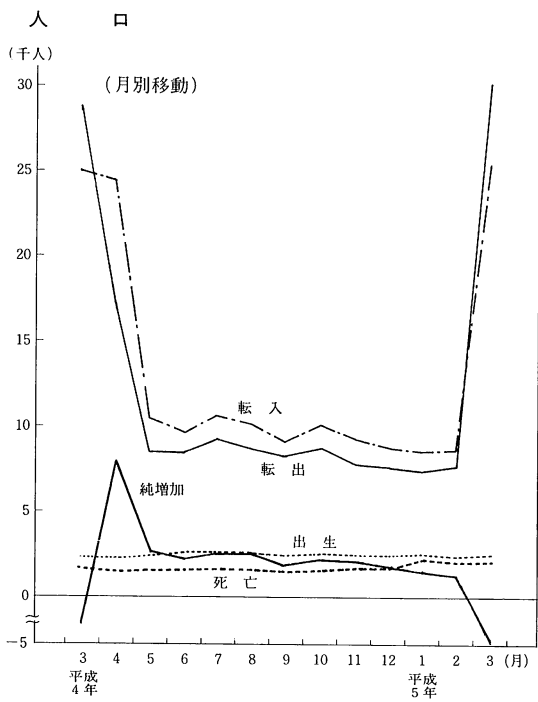
「ほととぎす待てど来鳴かずあやめ草

玉に貫く日をいまだ遠みか」

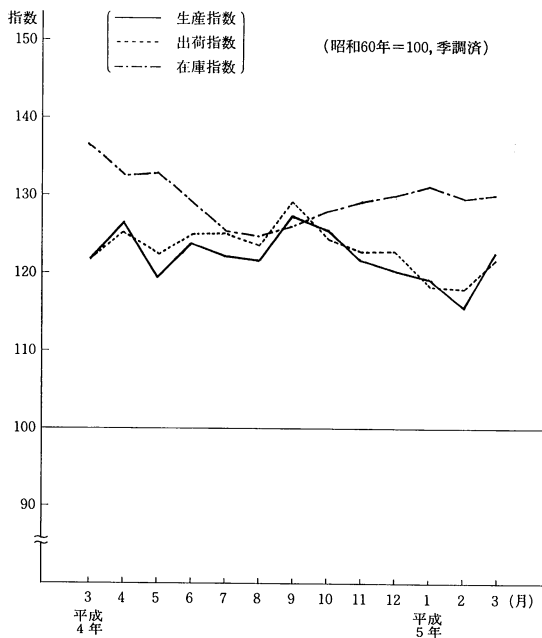
大 伴 家 持

● 今月の主な動き

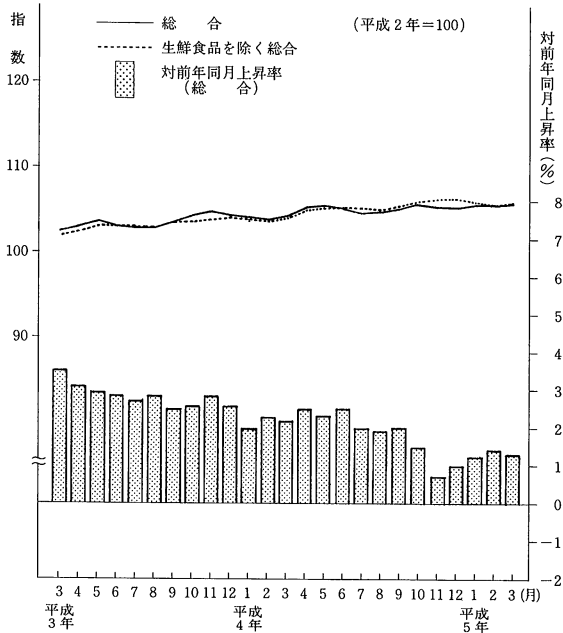
# 今月の主な動き



鉱工業指数 (生産・出荷・在庫)



消費者物価指数



主な動きのあらまし…………… 企画部 統計課

■ 人 口 (4月1日)

本県の人口は、3月中に4,802人減少し、4月1日現在で2,908,485人(男1,452,545人, 女1,455,940人)となった。

内訳は、自然動態で447人(出生2,462人, 死亡2,015人)増加し、社会動態で5,249人(転入25,434人, 転出30,683人)減少した。前年同月と比べると23,383人(0.81%)の増

加である。

市町村別では、増加が3市30町村, 減少が17市34町村, 増減なしが1町2村である。

世帯数についても3月中に1,577世帯減少し880,103世帯となった。

■ 賃金・労働時間・雇用 (1月)

(注) 平成5年1月に毎月勤労統計調査の対象事業所の抽出替えが実施されたため、それに伴う指数補正(ギャップ修正)により公表済の指数が異なる場合があります。

1. 平均賃金の推移

1月の現金給与総額は、調査産業計で302,824円, 対前年同月比0.8%増, このうち、きまって支給する給与は287,110円, 対前年同月比4.0%増であった。また、このうち、所定内給与は261,716円, 対前年同月比4.5%増であり、超過労働給与は25,394円, 対前年同月比2.0%減であった。

なお、物価上昇分を差し引いた実質賃金は、対前年同月比0.5%減であった。

※ この地方調査の結果は事業所規模30人以上です。なお、事業所規模5人以上の結果についての間合せにも応じます。

2. 労働時間

1月の総実労働時間は、調査産業計で146.3時間, 対前年同月比0.9%減であった。このうち、所定内労働時間は133.5時間, 対前年同月比0.5%増, 所定外労働時間は12.8時間, 対前年同月比13.5%減であった。

3. 雇用の動き

1月の雇用の動きを常用雇用指数によってみると、対前年同月比1.3%増であった。

■ 鉱工業指数<生産・出荷・在庫> (3月分)

本県における平成5年3月の“鉱工業指数”(昭和60年=100)は、季節調整済指数で、生産が122.6, 出荷が121.7, 在庫が130.1で、前月比は、生産が6.1%の上昇, 出荷が2.8%の上昇, 在庫が0.5%の上昇であった。

前年同月比(原指数)は、生産が△0.4%の低下, 出荷が△1.6%の低下, 在庫が△3.7%の低下であった。

業種別に前月比をみると生産では、食料品・たばこ工業, 電気機械工業, 精密機械工業等が上昇し, 化学工業, 鉱業, 鉄鋼業等が低下した。出荷では、電気機械工業, 鉱業, 食

料品・たばこ工業等が上昇し, パルプ・紙・紙加工品工業, 化学工業, 鉄鋼業等が低下した。在庫では、繊維工業, 食料品・たばこ工業, 輸送機械工業等が上昇し, パルプ・紙・紙加工品工業, 石油・石炭製品工業, 鉱業等が低下した。

特殊分類別にみると生産では、資本財, 非耐久消費財等が上昇し, 鉱工業用生産財, その他用生産財が低下した。出荷では、資本財, その他用生産財等が上昇し, 鉱工業用生産財, 建設財が低下した。在庫では、非耐久消費財が上昇し, その他用生産財, 鉱工業用生産財等が低下した。

■ 消費者物価指数 (3月)

平成5年3月の茨城県消費者物価指数(県平均)は、総合で105.9(平成2年=100)となり、前月比0.3%の上昇, 前年同月比1.3%の上昇となった。

今月の上がった主な項目……衣料5.1%, 魚介類1.4%, 医薬品1.2%

今月の下がった主な項目……家庭用耐久財1.5%, 油脂・調味料1.1%, シャツ・下着1.0%

生鮮食品を除く総合は106.2となり、前月比は0.4%の上昇, 前年同月比は1.9%の上昇となった。

費目別指数

(平成2年=100)

区 分	指数	上昇率(%)		区 分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総 合	105.9	0.3	1.3	保健医療	102.4	0.5	2.9
食 料	106.1	0.1	△0.8	交通通信	100.6	0.1	0.3
住 居	111.3	0.1	4.7	教 育	106.1	0.0	3.4
光熱・水道	103.2	0.1	0.9	教養娯楽	108.7	0.1	2.1
家具・家事用品	101.3	△0.3	0.3	諸 雑 費	104.7	0.1	1.7
被服及び履物	105.9	2.0	1.8	生鮮食品を除く総合	106.2	0.4	1.9



(財)国際研修協力機構

常務理事・総務部長

満 島 章

ためには、財政の制約もあり、報告負担も増大するので、一方で、時代的使命を終えた統計調査のスクラップを徹底しなければなりません。報告者の理解と協力なくして統計の正確性の確保はできないのです。

もう一つは、国際協力のもとに、国際比較可能な統計の整備に(社会・環境統計など)、日本は率先して努力してほしいものです。

## ②地方の時代

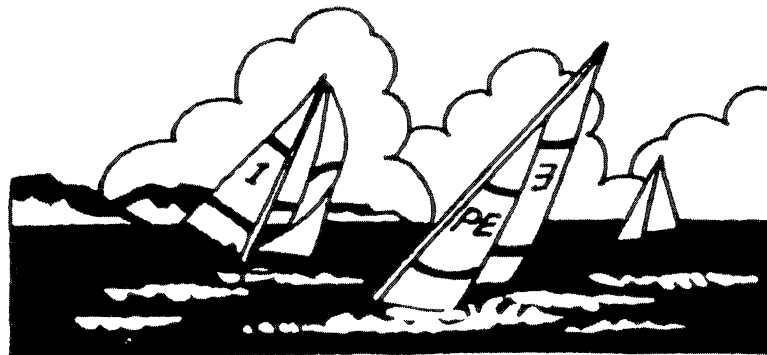
国の統計調査では、92年から企業活動のボーダレス化、サービス化等を明らかにする「通商産業省企業活動基本調査」がスタート、93年には「土地基本調査」が実施されるなど、新しい分野が切り開かれつつあります。これらの統計は各地域でも十分活用できるよう結果表章の工夫がなされるでしょうが、もう一步踏み込めば、国の統計と連携をとりつつも、地方独自でそれぞれの地域のニーズに応じた統計を開発整備すべきでしょう。

地域の抱える問題は、環境問題、高齢化問題、健康問題、サービス業・消費生活・ボランティア活動・外国人の活動の実態把握等々、山ほどあります。こうした分野の統計が整備されてこそ、個性的な魅力ある地域造りが可能になるでしょう。

☆ ☆

統計は昔から私の恋人の一人です。そそっかしいので随分統計の誤用もし、彼女(統計)から嫌われてきたと思うのですが、真心こめて付き合い合っていると、統計の不正確さを含めて世の中のことをよく教えてくれます。これからも大いに頼りにしていきたいと思います。皆で世界市民の共有財産である統計を大切に守り育てようではありませんか。

国際研修協力機構でも外国人研修生・技能実習生などに関するデータの蓄積が進んでいくと思いますので、逐次関係統計を世の中に提供していきたいと考えています。





## 平成5年住宅統計調査について

— 豊かさは 住みよい環境 住まいから —

### 調査の概要

住宅統計調査は、我が国における住宅及び世帯の居住状況の実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住宅関係諸施策の基礎資料を得ることを目的とするものです。この調査は、昭和23年の第1回調査以来5年ごとに実施されており、今回はその10回目に当たります。

### 今回調査の特徴

近年、生活水準の向上や住宅数の充足等により、我が国の住生活に関する関心は、住宅の量的な面から質的な面へと移ってきています。

このような状況の中で、今回の調査では、「生活大国5か年計画」や国及び都道府県の「住宅建設五箇年計画」などに示された近年の政策課題に対応して、特に、次のような点をねらいとしています。

- (1) 住宅の設備、住環境等に関する調査項目を充実し、住宅の質に関する実態を明らかにする。
- (2) 高齢者のいる世帯の住宅及び居住状況の実態を明らかにする。
- (3) 人口の都市集中の影響等を把握するため、大都市圏などにおける住宅及び世帯の居住状況の実態を明らかにする。
- (4) 市区別の集計を拡充することなどにより、地域的なニーズにこたえられる統計を提供する。

### 調査の法的根拠

住宅統計調査は、統計法(昭和22年法律第18号)に基づく指定統計調査(指定統計第14号)で、その実施については、住宅統計調査規則(昭和57年総

理府令第41号)により行われます。

### 調査の時期

調査は、平成5年10月1日現在で行います。

### 調査の地域

平成2年国勢調査の調査区の中から、標本調査の理輪によって、全国平均で約5.5分の1の調査区を抽出し、これらの調査区において平成5年2月1日現在で設定した区域(単位区)のうち、総務庁長官が指定する単位区(「調査単位区」といいます。)を調査の地域とします。

### 調査の対象

調査単位区内にあるすべての「住宅」及び「住宅以外で人が居住する建物」並びにこれらに居住している「世帯」を調査の対象とします。

### 調査の事項

次の事項について調査します。

- (1) 住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する事項
- (2) 住宅に関する事項
- (3) 世帯に関する事項
- (4) 家計を主に支える世帯員又は世帯主に関する事項
- (5) 住環境に関する事項

### 調査の系統

調査は、総務庁統計局を主管部局として、総務庁長官—都道府県知事—市町村長—指導員—調査員—世帯の系統により行います。

総務庁統計局統計調査部  
国勢統計課

## 調査の方法

(1) 調査員は、9月23日から30日までの間に、担当調査単位区を実地に踏査し、2月1日現在で作成されている単位区設定図の記入内容を確認するとともに調査対象名簿を作成して、世帯ごとに調査票を配布します。

また、10月1日から7日までの間に各世帯を再び訪問し、世帯が記入した調査票を確認の上、収集します。

(2) 調査票はマークシート形式の世帯票で、それに記入する事項のうち大部分の事項は世帯主(又は世帯の代表者)が記入し、一部の事項は調査員が世帯主等に質問するなどして記入します。

## 集計及び結果の公表

(1) 調査票は、市町村、都道府県で審査した後、総務庁統計センターに集められ、光学式マーク読取装置(OMR)によって読み取り、電子計算機を用いて集計します。

(2) 主な集計事項は次のとおりで、全国並びに都道府県、市区及び大都市圏別に集計します。また、その結果は、集計完了次第、報告書等により公表します。

- ア 住宅数、住宅以外で人が居住する建物数及び世帯に関する総括的な事項
- イ 住宅の種類、所有関係、建て方、建築時期、構造、建物の階数及び破損の程度に関する事項

- ウ 住宅の規模に関する事項
- エ 住宅の設備に関する事項
- オ 住宅の敷地に関する事項
- カ 世帯の種類・構成・人員と住居の状況に関する事項
- キ 居住密度及び居住水準に関する事項
- ク 持ち家の建て替え・購入・新築に関する事項及び増改築に関する事項
- ケ 家賃又は間代に関する事項
- コ 家計を主に支える人と居住の状況に関する事項
- サ 住環境に関する事項
- シ 高齢者世帯及び高齢世帯員のいる世帯の状況に関する事項

## 結果の利用

調査の結果は、住宅関係諸施策の立案・実施やその達成度を判定するために必要な基礎資料となるとともに、都市計画、宅地開発計画などの資料として広く利用されます。

例えば、

- ① 国や地方公共団体の住宅建設五箇年計画や開発計画等の立案・実施
  - ② 国民所得その他の国民経済計算の推計や、住居の面からみた国民の生活水準などの測定
  - ③ 大学や研究機関での都市・住宅・防災問題等の研究
- などの基礎資料として用いられます。





# 平成4年度 茨城県の児童・生徒の体格と疾病

## — 学校保健統計調査結果報告書 —

### はじめに

この報告書は、文部省が毎年実施している学校保健統計調査(指定統計第15号)の平成4年度における本県の児童・生徒及び幼児の体格及び疾病・異常被患率について、文部省の速報から取りまとめたものです。

なお、今回ここに登載した数値は、いずれも概数であり、後日文部省で公表する「平成4年度学校保健統計調査報告書」をもって確定数となりますので御了承願います。

### I. 調査の概要

#### 1. 調査の目的

この調査は、児童・生徒及び幼児の発育及び健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎

資料を得ることを目的とする。

#### 2. 調査の対象

調査実施学校数、調査対象数及び抽出率は、表—1のとおりである。

#### 3. 調査項目

- (1) 児童・生徒及び幼児の発育状態(身長、体重、胸囲及び座高)
- (2) 児童・生徒及び幼児の健康状態(栄養状態、せき柱、胸郭、視力、色覚、聴力、眼の疾病・異常、耳鼻いん頭疾患、皮膚疾患、歯・口腔の疾病・異常、結核、心臓の疾病・異常、尿、寄生虫卵、その他の疾病・異常及びツベルクリン反応検査)

#### 4. 調査期間

平成4年4月から6月の間に実施した学校保健法による健康診断の結果に基づき調査した。

表—1

区 分	学校数	調 査 対 象 者 数 及 び 抽 出 率 (人・%)			
		発育状態調査	抽 出 率	健康状態調査	抽 出 率
小 学 校	60校	5 760	全児童数の2.5%	12 027	全児童数の5.3%
中 学 校	40校	4 779	全生徒数の3.7%	8 827	全生徒数の6.9%
高等学校	60校	2 700	生徒数(1～3年)の2.1%	4 814	生徒数(1～3年)の3.8%
幼 稚 園	35園	1 478	5歳児の3.0%	1 893	5歳児の3.8%
計	195校	14 717	2.8%	27 499	5.2%

## 5. 調査系統

この調査の調査系統は、次のとおりである。

文部大臣—都道府県知事—調査実施校の長

## 6. 利用上の注意

年齢は、平成4年4月1日現在の満年齢である。

## II. 調査結果の概要

### 1. 発育状態調査

#### (1) 児童・生徒及び幼児の体格

##### <身長>

男子の身長は、5歳で110.9cm、11歳で145.3cm、14歳で165.3cm、17歳で171.2cmとなっており、5歳、9歳、11歳、13歳、14歳、16歳及び17歳の各年齢で前年度より伸びている。なお、各年齢間の身長差は、12歳と13歳の間(7.3cm)が最も大きく、16歳と17歳の間(0.9cm)が最も小さくなっている。

女子の身長は、5歳で110.3cm、11歳で146.0cm、14歳で156.5cm、17歳で157.8cmとなっており、5歳、10歳、13歳の各年齢で前年度より伸びている。なお、各年齢間の身長差は、10歳と11歳の間(6.5cm)が最も大きく、15歳と16歳及び16歳と17歳の間(0.3cm)が最も小さくなっている。

##### <体重>

男子の体重は、5歳で19.6kg、11歳で39.2kg、14歳で55.5kg、17歳で63.3kgとなっており、5歳、6歳、8歳から11歳、13歳、14歳及び16歳から17歳までの各年齢で前年度より増えている。なお、各年齢間の体重差は、13歳と14歳の間(5.5kg)が最も大きく、16歳と17歳の間(0.4kg)が最も小さくなっている。

女子の体重は、5歳で19.2kg、11歳で39.3kg、14歳で50.7kg、17歳で53.1kgとなっており、8歳、10歳、12歳から14歳までの各年齢で前年度より増えている。なお、各年齢間の体重差は、11歳と12歳の間(5.5kg)が最も大きく、16歳と17歳の間(0.3kg)が最も小さくなっている。

##### <胸囲>

男子の胸囲は、5歳で56.9cm、11歳で71.6cm、14歳で81.4cm、17歳で87.1cmとなっており、6歳から9歳、14歳、16歳及び17歳までの各年齢で前年度より伸びている。なお、各年齢間の胸囲差は、12歳と13歳及び13歳と14歳の間(3.3cm)が最も大きく、16歳と17歳の間(0.8cm)が最も小さくなっている。

女子の胸囲は、5歳で55.5cm、11歳で71.6cm、14歳で79.8cm、17歳で82.2cmとなっており、8歳と12歳を除く各年齢で前年度より小さくなっている。なお、各年齢間の胸囲差は、11歳と12歳の間(4.3cm)が最も大きく、16歳と17歳の間(0.2cm)が最も小さくなっている。

##### <座高>

男子の座高は、5歳で62.5cm、11歳で77.9cm、14歳で87.7cm、17歳で91.1cmとなっており、5歳、9歳、11歳、13歳、14歳、16歳までの各年齢で前年度より伸びている。なお、各年齢間の座高差は、12歳と13歳の間(3.7cm)が最も大きく、15歳と16歳及び16歳と17歳の間(1.0cm)が最も小さくなっている。

女子の座高は、5歳で62.1cm、11歳で78.8cm、14歳で84.5cm、17歳で84.8cmとなっており、5歳、9歳、14歳までの各年齢で前年度

## ■ 調査から

より伸びている。なお、各年齢間の座高差は、9歳と10歳及び10歳と11歳の間(3.1cm)が最も大きく、15歳と16歳の間(0.0cm)が最も小さくなっている。

茨城県の児童・生徒及び幼児の体格は、全

体的には横ばい状態となっている。なお、各年齢間体格の差は、男子では12歳と13歳の間が体重を除いて最も大きく、女子では10歳と11歳及び11歳と12歳の間が最も大きくなっている。(表—2)

表—2 年齢別男女別体格 —平成4年・平成3年—

区 分		身 長 (cm)			体 重 (kg)			胸 囲 (cm)			座 高 (cm)			
		4 年	3 年	差	4 年	3 年	差	4 年	3 年	差	4 年	3 年	差	
男	幼稚園	5 歳	110.9	110.8	0.1	19.6	19.5	0.1	56.9	56.9	0.0	62.5	62.1	0.4
	小 学 校	6 歳	116.9	117.0	△0.1	22.2	22.0	0.2	58.7	58.6	0.1	65.3	65.3	0.0
		7	122.2	122.8	△0.6	24.2	24.5	△0.3	60.5	60.8	0.3	67.5	68.0	0.5
		8	128.8	128.6	△0.3	27.9	27.8	0.1	63.6	63.4	0.2	70.3	70.5	△0.2
		9	134.0	133.6	0.4	31.2	30.8	0.4	66.0	65.7	0.3	72.9	72.7	0.2
		10	138.7	138.7	0.0	34.7	34.4	0.3	68.4	68.5	△0.1	74.9	75.0	△0.1
		11	145.3	145.2	0.1	39.2	39.0	0.2	71.6	71.3	△0.3	77.9	77.8	0.1
	中 学 校	12 歳	152.1	152.3	△0.2	44.6	44.7	△0.1	74.8	75.0	△0.2	80.7	81.0	△0.3
		13	159.4	159.0	0.4	50.0	49.4	0.6	78.1	78.1	0.0	84.4	84.1	0.3
		14	165.3	164.3	1.0	55.5	54.2	1.3	81.4	81.3	0.1	87.7	87.2	0.5
	高 等 学 校	15 歳	168.2	168.2	0.0	59.2	60.9	△0.3	83.6	84.6	0.0	89.1	89.3	△0.2
		16	170.3	169.7	0.6	62.9	61.3	1.6	86.3	85.3	1.0	90.1	89.9	0.2
		17	171.2	170.9	0.3	63.3	62.0	1.3	87.1	86.1	1.0	91.1	90.7	0.4
	女	幼稚園	5 歳	110.3	110.0	0.3	19.2	19.2	0.0	55.5	55.9	△0.4	62.1	61.6
小 学 校		6	116.1	116.5	△0.4	21.6	21.7	△0.1	57.2	57.5	△0.3	64.7	65.0	△0.3
		7	122.0	122.0	0.0	24.1	24.2	△0.1	59.4	59.7	△0.3	67.4	67.5	△0.1
		8	127.1	127.2	△0.1	26.9	26.7	0.2	61.7	61.7	0.0	69.9	69.8	0.1
		9	133.1	133.1	0.0	30.3	30.4	△0.1	64.2	64.5	△0.3	72.6	72.6	0.0
		10	139.5	139.4	0.1	34.6	34.5	0.1	67.8	68.1	△0.3	75.7	75.7	0.0
		11	146.0	146.7	△0.7	39.3	40.3	△0.0	71.6	72.2	△0.6	78.8	79.3	△0.5
中 学 校		12 歳	151.5	151.6	△0.1	44.8	44.5	0.3	75.9	75.9	0.0	81.7	81.9	△0.2
		13	154.9	154.6	0.3	48.4	47.9	0.5	78.4	78.5	△0.1	83.4	83.5	△0.1
		14	156.5	156.5	0.0	50.7	50.6	0.1	79.8	80.3	△0.5	84.5	84.4	0.1
高 等 学 校		15 歳	157.2	157.4	△0.2	52.9	53.1	△0.2	81.5	82.0	△0.5	84.7	85.0	△0.3
		16	157.5	158.1	△0.6	53.4	54.4	△0.0	82.0	83.1	△1.1	84.7	85.2	△0.5
		17	157.8	158.0	△0.2	53.1	53.2	△0.1	82.2	82.6	△0.4	84.8	85.1	△0.3

(2) 全国平均値との比較

全国平均値と比較してみると、身長と座高はほぼ全国並、体重は男子の15歳を除く各年齢で全国平均値より0.2～1.5kg重く、胸囲は女子の14歳から17歳を除く各年齢で

0.1～0.8cm大きくなっている。このことから、本県の児童・生徒の体型は、前年度と同じ「ガッチリ型」と言えそうである。

(表一3)

表一3 年齢別男女別体格 一茨城県・全国一

区 分	身 長 (cm)			体 重 (kg)			胸 囲 (cm)			座 高 (cm)				
	茨 城	全 国	差	茨 城	全 国	差	茨 城	全 国	差	茨 城	全 国	差		
男	幼稚園	5歳	110.9	110.8	0.1	19.6	19.3	0.3	56.9	56.5	0.4	62.5	62.5	0.0
	小 学 校	6歳	116.9	116.8	0.1	22.2	21.6	0.6	58.7	58.1	0.6	65.3	65.2	0.1
		7	122.2	122.5	△0.3	24.2	24.2	0.0	60.5	60.3	0.2	67.5	67.9	△0.4
		8	128.3	128.1	0.2	27.9	27.2	0.7	63.6	62.8	0.8	70.3	70.4	△0.1
		9	134.0	133.5	0.5	31.2	30.6	0.6	66.0	65.4	0.6	72.9	72.7	0.2
		10	138.7	138.7	0.0	34.7	34.2	0.5	68.4	68.0	0.4	74.9	75.0	△0.1
	11	145.3	144.6	1.7	39.2	38.2	1.0	71.6	70.8	0.8	77.9	77.5	0.4	
	中 学 校	12歳	152.1	151.9	0.2	44.6	44.0	0.6	74.8	74.2	0.6	80.7	80.9	△0.2
		13	159.4	159.3	0.1	50.0	49.4	0.6	78.1	77.5	0.6	84.4	84.5	△0.1
		14	165.3	165.0	0.3	55.5	54.7	0.8	81.4	80.8	0.6	87.7	87.6	0.1
	高 等 学 校	15歳	168.2	168.2	0.0	59.2	59.3	△0.1	83.6	83.6	0.0	89.1	89.6	△0.5
		16	170.3	170.0	0.3	62.9	61.4	1.5	86.3	85.3	1.0	90.1	90.7	△0.6
		17	171.2	170.7	0.5	63.3	62.8	0.5	87.1	86.6	0.5	91.1	91.2	△0.1
	女	幼稚園	5歳	110.3	109.9	0.4	19.2	19.0	0.2	55.5	55.2	0.3	62.1	62.0
小 学 校		6歳	116.1	115.9	0.1	21.6	21.1	0.5	57.2	56.7	0.5	64.7	64.7	0.0
		7	122.0	121.7	0.3	24.1	23.6	0.5	59.4	58.8	0.6	67.4	67.4	0.0
		8	127.1	127.4	△0.3	26.9	26.6	0.3	61.7	61.3	0.4	69.9	70.0	△0.1
		9	133.1	133.2	△0.1	30.3	30.1	0.2	64.2	64.2	0.0	72.6	72.7	△0.7
		10	139.5	139.8	△0.3	34.6	34.2	0.4	67.8	67.5	0.3	75.7	75.8	△0.1
11		146.0	146.4	△0.4	39.3	39.1	0.2	71.6	71.4	0.2	78.8	79.0	△0.2	
中 学 校		12歳	151.5	151.7	△0.2	44.8	44.3	0.5	75.9	75.8	0.1	81.7	82.0	△0.3
		13	154.9	155.0	△0.1	48.4	47.8	0.6	78.4	78.2	0.2	83.4	83.7	△0.3
		14	156.5	156.6	△0.1	50.7	50.5	0.2	79.8	80.2	△0.4	84.5	84.7	△0.2
高 等 学 校		15歳	157.2	157.2	0.0	52.9	52.2	0.7	81.5	81.7	△0.2	84.7	85.3	△0.6
		16	157.5	157.8	△0.3	53.4	53.0	0.4	82.0	82.3	△0.3	84.7	85.4	△0.7
		17	157.8	157.9	△0.1	53.1	52.9	0.2	82.2	82.4	△0.2	84.8	85.4	△0.6

(注) 差は茨城県－全国の値。

## ■ 調査から

### (3) 親の世代(昭和37年)との比較

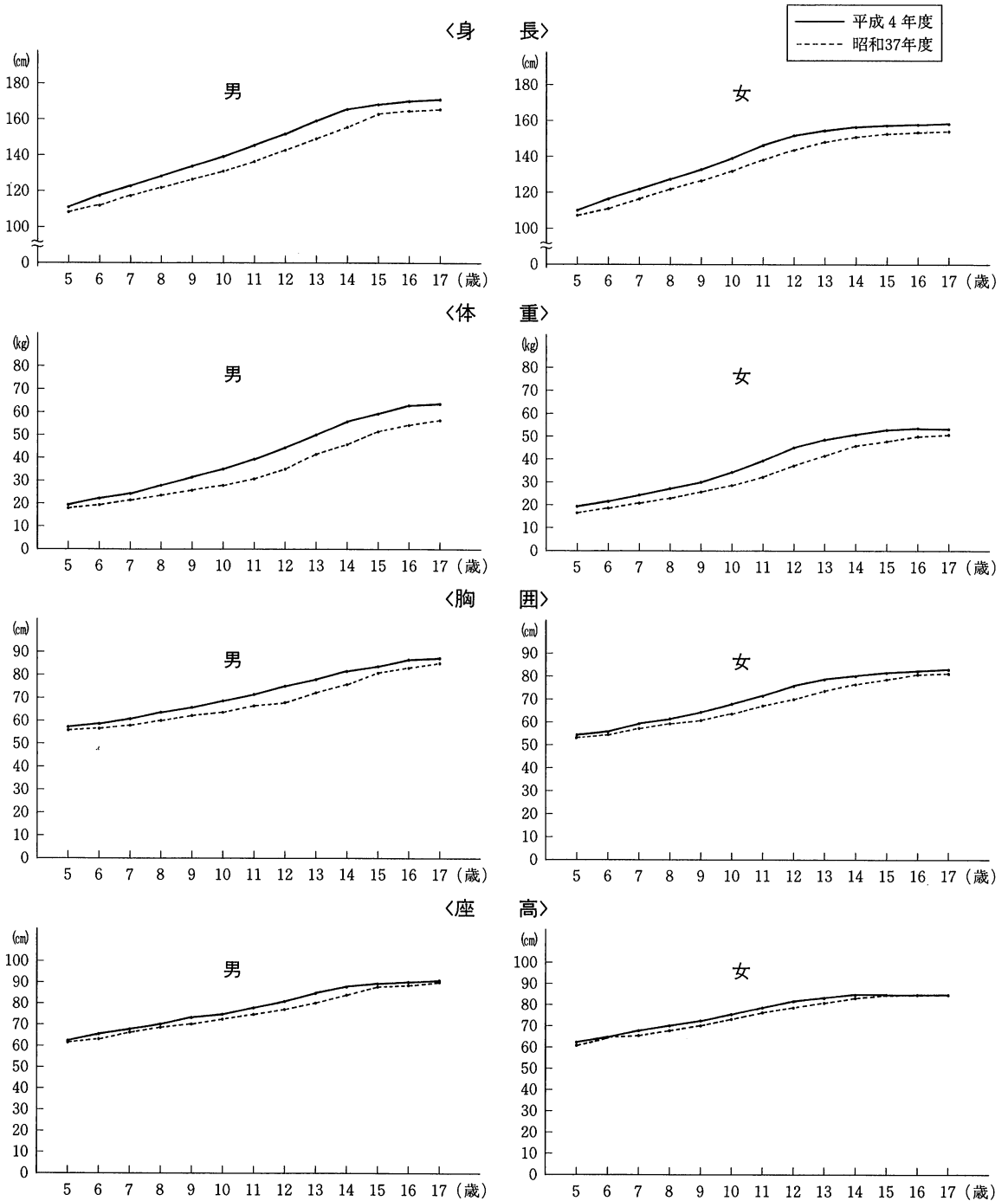
子供達の親の世代である30年前(昭和37年)と14歳(中学校3年生)で比較してみると男子は、身長が9.8cm、体重が10.1kg、胸囲が5.7cm、座高が4.0cm大きくなっており、女

子は、身長が5.7cm、体重が5.3kg、胸囲が3.2cm、座高が1.6cm大きくなっている。また、各年齢の体格を30年前と比較してみると1歳ほど成長が早まっている。(表—4・図—1)

表—4 年齢別男女別体格 —平成4年・昭和37年—

区 分		身 長 (cm)			体 重 (kg)			胸 囲 (cm)			座 高 (cm)			
		4 年	37 年	差	4 年	37 年	差	4 年	37 年	差	4 年	37 年	差	
男	幼稚園	5 歳	110.9	108.1	2.8	19.6	18.0	1.6	56.9	55.4	1.5	62.5	61.6	0.9
	小 学 校	6 歳	116.9	112.0	4.9	22.2	19.2	3.0	58.7	56.5	2.2	65.3	63.2	2.1
		7	122.2	117.2	5.0	24.2	21.3	2.9	60.5	58.2	2.3	67.5	65.8	1.7
		8	128.3	122.2	6.1	27.9	23.4	4.5	63.6	60.2	3.4	70.3	68.3	2.0
		9	134.0	126.8	7.2	31.2	25.7	5.5	66.0	62.0	4.0	72.9	70.3	2.6
		10	138.7	131.2	7.5	34.7	28.0	6.7	68.4	63.9	4.5	74.9	72.3	2.6
		11	145.3	136.5	8.8	39.2	30.9	8.3	71.6	66.1	5.5	77.9	74.5	3.4
	中 学 校	12 歳	152.1	142.3	9.8	44.6	34.8	9.8	74.8	67.9	6.9	80.7	76.8	3.9
		13	159.4	149.0	10.4	50.0	41.1	8.9	78.1	71.8	6.3	84.4	80.1	4.3
		14	165.3	155.5	9.8	55.5	45.4	10.1	81.4	75.7	5.7	87.7	83.7	4.0
	高 等 学 校	15 歳	168.2	162.4	5.8	59.2	51.5	7.7	83.6	80.4	3.2	89.1	87.5	1.6
		16	170.3	164.4	5.9	62.9	54.4	8.5	86.3	82.7	3.6	90.1	88.6	1.5
		17	171.2	165.9	5.3	63.3	56.3	7.0	87.1	84.9	2.2	91.1	89.9	1.2
	女	幼稚園	5 歳	110.3	107.0	3.3	19.2	16.6	2.6	55.5	54.0	1.5	62.1	60.9
小 学 校		6 歳	116.1	110.9	5.2	21.6	18.8	2.8	57.2	55.4	1.8	64.7	64.9	0.2
		7	122.0	116.4	5.6	24.1	20.8	3.3	59.4	57.0	2.4	67.4	65.6	1.8
		8	127.1	121.5	5.6	26.9	23.1	3.8	61.7	59.1	2.6	69.9	67.9	2.0
		9	133.1	126.2	6.9	30.3	25.5	4.8	64.2	61.0	3.2	72.6	70.3	2.3
		10	139.5	132.2	7.3	34.6	28.5	6.1	67.8	63.7	4.1	75.7	72.8	2.9
		11	146.0	138.3	7.7	39.3	32.3	7.0	71.6	67.0	4.6	78.8	75.9	2.9
中 学 校		12 歳	151.5	144.0	7.5	44.8	37.0	7.8	75.9	70.2	5.2	81.7	78.6	3.1
		13	154.9	148.1	6.8	48.4	41.5	6.9	78.4	73.8	4.6	83.4	80.9	2.5
		14	156.5	150.8	5.7	50.7	45.4	5.3	79.8	76.6	3.2	84.5	82.9	1.6
高 等 学 校		15 歳	157.2	152.6	4.6	52.9	48.2	4.7	81.5	78.6	2.9	84.7	84.5	0.2
		16	157.5	153.5	4.0	53.4	50.1	3.3	82.0	80.5	1.5	84.7	85.0	0.3
		17	157.8	154.0	3.8	53.1	50.6	2.5	82.2	80.9	1.3	84.8	84.5	0.3

図一 1 年齢別男女別体格の親の世代との比較



# 調査から

## 2. 健康状態

疾病・異常被患率の中で最も高いものはう歯（むし歯）で、幼稚園82.3%、小学校92.9%、中学校90.9%、高等学校93.7%となっており、小・中・高校では90%以上に達している。

この結果を全国と比較すると、幼稚園7.0ポイント、小学校3.5ポイント、中学校1.4ポイント、高等学校3.5ポイントとそれぞれ上回っている。

う歯の次に疾病・異常被患率の高いのが、裸

表一五 学校種類別疾病・異常被患率等  
〔茨城県〕

区 分	裸 眼 視 力				色 覚 異 常	難 聴	眼				中 耳 炎
	計	1.0 未 満	0.7 以 上	0.3 未 満			0.7 未 満	0.3 未 満	トラ コー マ	結 膜 炎	
幼 稚 園	計 男 女	17.93	13.71	3.65	0.57	…	…	—	0.10	0.32	0.09
		17.15	13.39	3.41	0.35	…	…	—	0.13	0.54	0.18
		18.75	14.04	3.89	0.81	…	…	—	0.07	0.10	—
小 学 校	計 男 女	19.47	7.78	7.17	4.53	2.30	0.72	—	0.23	0.43	0.25
		17.12	7.16	6.31	3.65	4.15	0.59	—	0.21	0.33	0.28
		21.92	8.42	8.06	5.44	0.36	0.86	—	0.25	0.53	0.22
中 学 校	計 男 女	40.89	9.69	13.82	17.38	2.02	0.61	—	0.14	0.27	0.24
		37.17	9.35	12.56	15.27	3.97	0.38	—	0.20	0.28	0.23
		44.78	10.05	15.15	19.59	—	0.85	—	0.08	0.25	0.26
高 等 学 校	計 男 女	59.20	11.46	16.72	31.02	1.66	0.57	—	0.30	0.46	0.03
		56.10	12.30	17.94	25.93	3.29	0.73	—	0.34	0.53	0.06
		62.21	10.63	15.51	36.07	—	0.41	—	0.26	0.40	—

〔全 国〕（男女合計）

区 分	裸 眼 視 力				色 覚 異 常	難 聴	眼				中 耳 炎
	計	1.0 未 満	0.7 以 上	0.3 未 満			0.7 未 満	0.3 未 満	トラ コー マ	結 膜 炎	
幼 稚 園	5 歳	20.16	14.36	5.17	0.63	…	…	—	0.82	0.74	0.64
小 学 校	計 6 歳 7 歳 8 歳 9 歳 10 歳 11 歳	22.50	9.18	8.27	5.05	2.06	0.87	0.01	1.66	1.76	0.47
		18.63	12.80	4.89	0.94	2.09	1.08	—	2.01	2.31	1.03
		16.89	9.66	5.47	1.76	…	…	—	1.74	1.65	0.55
		18.92	8.65	7.02	3.25	…	0.85	0.01	1.62	1.71	0.48
		22.15	8.04	8.75	5.37	2.03	…	0.01	1.58	1.76	0.32
		26.81	8.06	10.80	7.94	…	0.70	0.01	1.56	1.58	0.33
中 学 校	計 12 歳 13 歳 14 歳	30.95	8.12	12.31	10.52	…	…	0.00	1.45	1.61	0.16
		45.56	10.27	15.10	20.19	2.18	0.66	0.00	1.29	1.40	0.16
		38.89	10.25	13.21	15.43	2.18	0.75	0.01	1.50	1.68	0.24
		46.23	10.52	15.50	20.21	…	…	0.00	1.22	1.32	0.11
高 等 学 校	計 15 歳 16 歳 17 歳	51.16	10.03	16.49	24.64	…	0.58	0.00	1.17	1.23	0.13
		59.20	10.45	16.58	32.18	1.95	0.60	0.00	0.91	0.93	0.10
		58.73	10.89	16.93	30.91	1.95	0.69	0.01	1.04	1.11	0.11
		59.20	10.68	16.50	32.03	…	…	—	0.93	0.84	0.10
		59.65	9.80	16.31	33.55	…	0.51	0.00	0.77	0.83	0.10

眼視力 1.0未満の者で、幼稚園 17.9%，小学校 19.5%，中学校40.9%，高等学校59.2%となっており、学校段階が進むにつれ高くなっている。

特に、高等学校では裸眼視力 1.0未満の者が 50%以上であり、また、その中でも 0.3%未満

の者が31.0%と30%を超える状況になっている。

小児糖尿病が増加しているため本年度から調査項目に加えられた尿糖の1次検査で、糖を検出した子供の割合は、中学校及び高等学校が 0.1%だった。(表-5)

表-5 つづき

(単位：%)

耳・鼻・いん頭						歯・口腔					結核
その他 の 疾 異 常	耳 疾 異 常	慢 性 副 鼻 腔 炎	ア デ ノ イ ド	へん とう 肥 大	鼻 いん 頭 炎	歯				口 腔 の 疾 病 ・ 異 常	
						う			そ の 他 の 疾		
						計	処 置	完 了 者		未 処 置 の 者	ある 者
0.07	0.10	0.07	5.95	0.14	—	82.34	25.22	57.12	0.90	0.06	…
0.13	0.20	0.13	6.81	0.14	—	83.81	26.35	57.46	0.66	0.58	…
—	—	—	5.05	0.13	—	80.79	24.03	56.76	1.16	0.13	…
0.77	0.21	0.05	3.76	1.00	0.49	92.94	36.59	56.35	8.34	0.40	—
0.71	0.23	0.07	3.98	1.42	0.52	92.52	35.40	57.12	8.19	0.35	—
0.83	0.19	0.02	3.54	0.55	0.45	93.37	37.83	55.54	8.49	0.47	—
0.57	0.11	—	2.85	0.33	0.09	90.91	40.25	50.66	7.54	0.10	…
0.75	0.13	—	2.96	0.48	0.14	89.52	39.29	50.22	8.09	0.14	…
0.39	0.09	—	2.75	0.19	0.04	92.37	41.26	51.11	6.98	0.05	…
0.28	0.72	0.02	1.24	0.71	0.50	93.66	44.17	49.49	4.79	0.74	…
0.34	1.40	0.05	1.77	0.71	0.52	91.04	41.86	49.18	5.39	0.58	…
0.21	0.06	—	0.72	0.70	0.49	96.26	46.46	49.80	4.20	0.90	…

(単位：%)

耳・鼻・いん頭						歯・口腔					結核
その他 の 疾 異 常	耳 疾 異 常	慢 性 副 鼻 腔 炎	ア デ ノ イ ド	へん とう 肥 大	鼻 いん 頭 炎	歯				口 腔 の 疾 病 ・ 異 常	
						う			そ の 他 の 疾		
						計	処 置	完 了 者		未 処 置 の 者	ある 者
0.73	0.31	0.06	5.17	1.51	0.71	78.72	28.44	50.28	1.33	0.27	…
2.53	0.86	0.06	2.49	5.88	2.64	89.09	37.57	51.52	9.33	0.37	0.02
4.21	1.65	0.12	3.81	8.46	3.11	85.46	29.91	55.55	6.69	0.25	0.02
2.68	1.00	0.08	2.89	5.85	2.33	88.71	32.64	56.07	8.04	0.30	…
2.30	0.88	0.04	2.61	5.65	2.69	90.71	35.77	54.94	9.55	0.37	…
2.28	0.57	0.03	2.25	5.61	2.72	91.41	39.43	51.98	10.79	0.37	…
1.97	0.65	0.04	1.93	5.29	2.66	89.49	42.70	46.78	10.95	0.40	…
1.45	0.46	0.02	1.55	4.63	2.35	88.50	44.14	44.36	9.72	0.50	…
1.30	0.49	0.01	1.26	4.34	3.35	88.93	42.65	46.28	8.39	0.62	0.04
2.00	0.70	0.01	1.62	5.70	3.95	87.43	43.93	43.50	9.72	0.63	0.04
1.04	0.45	0.01	1.22	3.59	3.21	88.63	42.43	46.20	8.08	0.66	…
0.89	0.34	0.01	0.97	3.78	2.93	90.63	41.66	48.97	7.46	0.58	…
0.64	0.33	0.00	0.68	2.87	1.87	92.56	46.34	46.22	5.69	0.63	0.02
1.01	0.50	0.01	0.89	3.79	2.59	91.21	45.98	45.24	5.79	0.54	0.02
0.56	0.27	0.01	0.64	2.43	1.46	92.83	46.38	46.44	5.49	0.70	…
0.36	0.22	0.00	0.51	2.42	1.58	93.59	46.64	46.94	5.77	0.65	…



■ 調査から

表一五 学校種別疾病・異常被患率等 (つづき)

(茨城県)

区分	蛋白 検出 の者	尿 糖 検 出	寄 生 虫 卵 保 有 者	栄 養 状 態		計	せ き 柱 ・ 胸			伝 染 病 皮 膚 疾 患	心 臓 疾 患 ・ 異 常	喘 息
				栄 養 不 良	肥 満 傾 向		計	せ き 柱 側 わ ん	せ き 柱 側 わ ん			
幼稚園	計	0.95	—	0.83	—	0.79	0.34	0.14	0.19	0.27	0.24	0.55
	男	0.29	—	0.93	—	0.53	0.38	—	0.38	0.07	0.12	0.50
	女	1.65	—	0.72	—	1.07	0.29	0.29	—	0.47	0.37	0.61
小学校	計	0.23	0.03	1.94	0.06	2.09	0.32	0.10	0.22	0.28	0.43	1.16
	男	0.17	—	2.20	0.08	2.75	0.37	0.08	0.29	0.25	0.52	1.67
	女	0.29	0.06	1.68	0.04	1.40	0.27	0.12	0.15	0.31	0.33	0.63
中学校	計	0.95	0.12	…	0.03	1.18	0.40	0.23	0.17	0.28	0.43	0.77
	男	0.95	0.10	…	0.05	1.43	0.34	0.15	0.19	0.05	0.56	0.91
	女	0.96	0.15	…	0.02	0.92	0.47	0.31	0.16	0.04	0.29	0.62
高等学校	計	0.62	0.11	…	0.02	0.90	0.25	0.13	0.11	—	0.73	0.37
	男	0.81	0.12	…	0.04	1.30	0.37	0.14	0.23	—	0.88	0.36
	女	0.43	0.10	…	—	0.51	0.12	0.12	—	—	0.60	0.39

(全 国) (男女合計)

区分	蛋白 検出 の者	尿 糖 検 出	寄 生 虫 卵 保 有 者	栄 養 状 態		計	せ き 柱 ・ 胸			伝 染 病 皮 膚 疾 患	心 臓 疾 患 ・ 異 常	喘 息
				栄 養 不 良	肥 満 傾 向		計	せ き 柱 側 わ ん	せ き 柱 側 わ ん			
幼稚園	5 歳	0.76	…	2.02	0.06	0.76	0.42	0.12	0.30	0.38	0.50	0.67
小学校	計	0.73	0.08	2.51	0.06	2.63	0.36	0.15	0.21	0.17	0.55	1.16
	6 歳	0.63	0.07	4.04	0.06	1.74	0.31	0.09	0.22	0.31	0.93	1.36
	7 歳	0.51	0.12	3.62	0.03	1.88	0.34	0.11	0.23	0.24	0.50	1.20
	8 歳	0.59	0.06	3.04	0.07	2.52	0.31	0.11	0.20	0.15	0.49	1.12
	9 歳	0.66	0.05	2.37	0.05	2.99	0.37	0.16	0.20	0.11	0.53	1.08
	10 歳	0.78	0.08	1.35	0.06	3.29	0.42	0.21	0.20	0.11	0.48	1.07
中学校	計	1.18	0.12	0.83	0.11	3.25	0.43	0.22	0.21	0.12	0.39	1.15
	12 歳	2.04	0.13	…	0.16	1.73	0.58	0.39	0.19	0.05	0.72	1.12
	13 歳	1.77	0.10	…	0.14	1.87	0.57	0.36	0.21	0.07	0.84	1.44
高等学校	計	2.13	0.12	…	0.18	1.60	0.57	0.38	0.19	0.04	0.72	1.00
	14 歳	2.21	0.17	…	0.17	1.72	0.59	0.42	0.17	0.04	0.60	0.94
	15 歳	1.83	0.20	…	0.16	1.33	0.39	0.27	0.12	0.05	0.92	0.63
高等学校	16 歳	2.05	0.21	…	0.22	1.43	0.54	0.37	0.17	0.04	0.28	0.86
	17 歳	1.71	0.20	…	0.15	1.33	0.36	0.25	0.10	0.04	0.81	0.55
	計	1.75	0.20	…	0.13	1.24	0.29	0.19	0.09	0.06	0.69	0.49

表—5 つづき

(単位：%)

腎臓疾患	寄生虫病	言語障害	その他の常病	ツベルクリン反応検査			永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数				
				陽性	疑陽性	陰性	計(本)	喪失歯数(本)	う歯		
									計(本)	処置歯数(本)	未処置歯数(本)
—	—	0.32	0.05	…	…	…	…	…	…	…	…
—	—	0.32	—	…	…	…	…	…	…	…	…
—	—	0.31	0.10	…	…	…	…	…	…	…	…
0.06	—	0.08	0.71	31.85	25.96	42.19	…	…	…	…	…
0.08	—	0.14	0.69	27.41	28.87	43.73	…	…	…	…	…
0.04	—	0.02	0.74	36.41	22.98	40.61	…	…	…	…	…
0.11	—	0.02	0.38	56.09	20.33	23.59	4.61	0.03	4.58	3.21	1.37
0.10	—	0.03	0.39	54.46	23.33	22.22	4.15	0.03	4.12	2.83	1.29
0.12	—	—	0.37	57.78	17.21	25.01	5.09	0.03	5.07	3.61	1.45
0.09	—	—	0.39	…	…	…	…	…	…	…	…
0.18	—	—	0.27	…	…	…	…	…	…	…	…
—	—	—	0.50	…	…	…	…	…	…	…	…

(単位：%)

腎臓疾患	寄生虫病	言語障害	その他の常病	ツベルクリン反応検査			永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数				
				陽性	疑陽性	陰性	計(本)	喪失歯数(本)	う歯		
									計(本)	処置歯数(本)	未処置歯数(本)
0.02	0.02	0.11	1.26	…	…	…	…	…	…	…	…
0.11	0.03	0.08	1.72	32.39	29.34	38.27	…	…	…	…	…
0.08	0.03	0.12	1.88	32.39	29.34	38.27	…	…	…	…	…
0.10	0.04	0.12	1.80	…	…	…	…	…	…	…	…
0.10	0.03	0.08	1.82	…	…	…	…	…	…	…	…
0.12	0.03	0.06	1.67	…	…	…	…	…	…	…	…
0.10	0.01	0.06	1.63	…	…	…	…	…	…	…	…
0.14	0.01	0.05	1.53	…	…	…	…	…	…	…	…
0.15	0.01	0.03	1.01	60.32	18.99	20.69	4.17	0.04	4.13	3.00	1.13
0.14	0.01	0.04	1.02	60.32	18.99	20.69	4.17	0.04	4.13	3.00	1.13
0.17	0.01	0.03	1.05	…	…	…	…	…	…	…	…
0.14	0.01	0.03	0.95	…	…	…	…	…	…	…	…
0.19	…	0.01	1.16	…	…	…	…	…	…	…	…
0.21	…	0.01	1.33	…	…	…	…	…	…	…	…
0.16	…	—	1.14	…	…	…	…	…	…	…	…
0.20	…	0.01	1.02	…	…	…	…	…	…	…	…

(注) 「…」……計数を入手していない等の場合。

なお、茨城県分については、サンプル数が少ないため年齢別に集計していない。

(統計課・人口労働グループ)

# 主 要 経

## 茨 城 県

年 月	世 帯 と 人 口			金 融 機 関 預 貸 金		手 形 交 換 高 (8手形交換所分)		百 貨 店 売 上 高 (主要4店)	鉱 工 業 生 産 指 数 (鉱工業総合 季調済指数)
	世 帯	人 口	人 口 増 加 率	実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額		
	世 帯	人	%	億 円 (年月末)		千 枚	百万円	百万円	昭60年=100
平成元年	814 526	2 826 024	10.13	82 288	43 604	2 037	2 585 216	71 163	120.4
2	833 634	2 845 382	6.85	100 036	54 833	2 031	2 724 517	72 582	126.3
3	855 716	2 877 242	11.20	106 236	60 985	1 943	2 736 352	74 023	131.5
4. 3	862 282	2 888 380	△1.13	106 922	62 244	172	249 409	5 616	r 123.1
4	861 175	2 885 102	2.73	103 105	61 321	155	269 224	6 347	r 125.7
5	869 421	2 892 967	0.90	104 618	61 740	135	185 303	5 212	r 117.0
6	871 553	2 895 571	0.74	106 627	62 068	171	265 000	5 652	r 123.9
7	873 065	2 897 708	0.86	105 907	62 475	169	226 009	7 198	r 122.7
8	874 492	2 900 202	0.89	105 660	62 759	148	208 014	4 733	r 123.1
9	875 455	2 902 791	0.61	108 690	64 224	150	208 279	4 963	r 126.8
10	876 328	2 904 548	0.76	105 500	63 722	134	213 169	5 656	r 124.6
11	877 643	2 906 749	0.67	106 426	63 777	158	210 734	5 486	r 121.4
12	878 870	2 908 707	0.61	109 390	64 891	181	255 830	8 076	r 121.3
5. 1	879 838	2 910 484	0.52	106 687	64 652	108	173 244	6 141	r 122.9
2	880 920	2 912 012	0.44	106 583	64 666	142	182 976	5 090	r 115.5
3	881 680	2 913 287	...	109 190	65 507	175	241 846	4 951	p 122.6
資 料	県 統 計 課			日 本 銀 行 水 戸 事 務 所			水戸財務事務所		

(注) 百貨店売上高は、平成元年6月から主要4店の合計である。

## 全 国

年 月	人 口		銀 行 券 発 行 高	全 国 銀 行 勘 定		手 形 交 換 高		百 貨 店 売 上 高	鉱 工 業 生 産 指 数 (鉱工業総合 季調済指数)
	人 口	人 口 増 加 率		実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額		
	千人	%	億 円 (年月末)		千枚	億円	億円	昭60年=100	
平成元年	123 255	3.84	374 200	3 756 884	4 105 723	382 060	44 689 713	86 056	119.9
2	123 612	2.90	397 978	4 090 101	4 411 685	382 745	47 972 906	93 301	125.4
3	124 043	3.50	398 828	4 101 681	4 604 718	367 124	40 374 647	97 114	127.9
4. 2	124 140	△0.34	337 253	4 035 327	4 596 554	24 785	2 647 149	6 410	123.5
3	124 097	0.61	340 527	4 119 461	4 603 939	32 269	3 540 049	8 436	120.6
4	124 173	0.28	344 756	4 034 436	4 570 348	28 993	3 241 702	7 504	120.7
5	124 207	0.51	330 104	4 047 356	4 590 984	25 518	2 584 110	7 441	118.4
6	124 271	0.43	351 597	4 049 274	4 604 621	31 744	3 186 687	7 464	121.4
7	124 324	△0.72	342 196	4 014 796	4 614 450	33 572	3 105 379	10 008	121.9
8	124 235	0.98	335 877	3 990 069	4 610 875	27 516	2 805 299	6 146	116.8
9	124 357	0.76	330 603	4 032 575	4 640 044	28 154	3 034 513	6 540	122.9
10	124 452	△0.05	333 350	3 974 336	4 631 937	25 562	2 864 026	7 848	119.3
11	124 446	0.64	338 529	3 993 535	4 647 493	29 608	2 663 118	7 769	116.7
12	r 124 525	p △1.01	390 263	4 024 639	4 718 206	34 901	2 981 120	12 359	115.2
5. 1	p 124 400	p 1.07	347 553	3 973 812	4 709 394	21 070	2 384 497	7 020	114.9
2	p 124 530	...	353 245	3 979 128	4 705 565	25 620	2 723 356	6 063	117.3
資 料	総 務 庁 統 計 局		日 本 銀 行 調 査 統 計 局			日 本 百 貨 店 協 会		通 産 省	

(注) ※は年度数値。世帯と人口の各年の数値は10月1日現在、人口増加率は10月1日～翌年9月30日。  
 全国の産業用大口電力消費量は9電力会社の計。  
 県及び全国の鉱工業生産指数は、年間補正後の指数である。  
 全国銀行勘定は、第2地方銀行協会加盟行(相互銀行を含む)を含むベースで遡及調整。

# 経済指標

## 茨城県

調査産業 平均賃金	賃金指数	雇用指数	有効 求人倍率	消費者 物価指数 (水戸市)	家計消費支出 (水戸市) (勤労者)	産業用 電力消費量 (50kW以上)	建築着工		年月	
							サービス業を含む	工事費 予定額		床面積
	平2年=100	倍	平2年=100	円	千kWh	百万円	千㎡			
338 115	95.1	96.9	1.59	97.0	332 924	※ 9 479 781	1 045 697	7 531	平成元年	
355 816	100.0	100.0	1.90	100.0	348 255	※10 396 852	1 447 676	8 397	2	
378 522	r 106.0	r 101.2	1.86	103.1	346 967	※10 745 101	1 259 638	7 783	3	
306 949	r 86.0	r 101.8	1.61	104.7	482 531	898 416	102 884	605	4. 3	
290 715	r 81.5	r 105.1	1.40	105.8	451 055	905 788	89 208	569	4	
289 233	r 81.1	r 105.0	1.33	105.9	326 244	871 023	119 229	765	5	
634 059	r 177.5	r 104.6	1.31	105.6	371 824	945 268	110 061	714	6	
462 579	r 129.6	r 104.6	1.31	104.7	349 179	924 450	101 014	660	7	
300 749	r 84.2	r 104.0	1.31	104.8	371 100	877 174	82 949	553	8	
290 266	r 81.2	r 103.9	1.32	105.3	383 229	930 747	95 474	570	9	
291 327	r 81.5	r 103.6	1.29	105.9	424 885	939 515	107 240	602	10	
313 269	r 87.6	r 103.7	1.23	105.4	373 618	945 742	83 617	560	11	
861 696	r 241.1	r 103.6	1.18	105.3	693 164	928 264	84 213	521	12	
302 824	85.1	103.5	1.13	105.5	357 123	837 340	68 383	440	5. 1	
...	...	...	1.12	105.4	322 635	904 908	81 289	541	2	
...	...	...	1.05	105.6	...	936 340	69 164	462	3	
県 統 計 課			県職業安定課	総務庁統計局	東京電力茨城支店	建設省建設経済局	資料			

## 全 国

調査産業 平均賃金	賃金指数	雇用指数	有効 求人倍率	消費者 物価指数	家計消費支出 (勤労者)	産業用大口 電力消費量	建築着工		年月	
							サービス業を含む	工事費 予定額		床面積
	平2年=100	季調済	平2年=100	円	百万kWh	億円	千㎡			
357 079	95.5	97.0	1.30	97.0	316 489	※229 807	405 740	269 210	平成元年	
370 169	100.0	100.0	1.43	100.0	331 595	※243 543	492 914	283 421	2	
384 787	r 103.5	r 103.2	1.34	103.3	345 473	※252 278	471 796	252 260	3	
285 093	r 77.5	103.1	r 1.24	103.9	316 180	19 895	38 440	19 098	4. 2	
301 388	r 85.9	103.1	r 1.21	104.4	385 660	20 677	37 785	20 278	3	
294 120	r 79.7	106.5	1.17	105.5	354 373	20 009	40 757	21 945	4	
295 014	r 79.6	106.6	1.14	105.6	335 770	19 902	37 024	20 260	5	
534 904	r 153.0	106.6	1.08	105.5	335 499	21 251	44 066	23 653	6	
554 937	r 140.3	106.5	r 1.05	104.7	373 708	21 985	44 463	23 636	7	
333 189	r 89.0	106.1	r 1.03	105.0	347 430	20 400	37 073	20 900	8	
293 717	r 79.2	106.0	1.01	105.5	323 662	21 434	38 744	21 030	9	
293 750	r 79.3	105.8	r 0.97	105.6	330 387	21 275	40 114	20 983	10	
310 770	r 83.1	105.8	r 0.94	105.4	327 874	20 529	35 096	19 143	11	
841 288	r 233.2	105.9	r 0.92	105.4	470 840	20 221	34 008	18 561	12	
307 309	r 83.1	r 105.4	0.93	105.3	338 310	19 378	26 782	14 328	5. 1	
...	79.0	105.1	0.91	105.4	318 072	19 384	30 869	16 830	2	
労 働 省			総務庁統計局	通産省	建設省	資料				

(注) 消費者物価指数は持家の帰属家賃を含む総合指数である。

# 1. 世帯、人口および人口移動

(単位：世帯、人)

年月日	世帯数	人口			対前年(月) 増減数	人口移動			
		総数	男	女		自然動態		社会動態	
						出生	死亡	転入	転出
2.10.1	833 634	2 845 382	1 419 117	1 426 265	...	...	...	...	...
3.10.1	855 716	2 877 242	1 436 424	1 440 818	31 860	28 999	19 057	144 609	122 691
4.10.1	876 328	2 904 548	1 450 839	1 453 709	27 306	29 379	19 651	147 644	130 066
4.4.1	861 175	2 885 102	1 439 786	1 445 316	△3 278	2 383	1 787	24 910	28 784
5.1	869 421	2 892 967	1 444 662	1 448 305	7 865	2 224	1 583	24 408	17 184
6.1	871 553	2 895 571	1 446 138	1 449 433	2 604	2 501	1 558	10 305	8 644
7.1	873 065	2 897 708	1 447 121	1 450 587	2 137	2 506	1 482	9 707	8 594
8.1	874 492	2 900 202	1 448 435	1 451 767	2 494	2 539	1 573	10 734	9 206
9.1	875 455	2 902 791	1 449 873	1 452 918	2 589	2 607	1 495	10 332	8 855
10.1	876 328	2 904 548	1 450 839	1 453 709	1 757	2 483	1 455	9 092	8 363
11.1	877 643	2 906 749	1 451 979	1 454 770	2 201	2 534	1 634	10 148	8 847
12.1	878 870	2 908 707	1 453 010	1 455 697	1 958	2 359	1 671	9 225	7 955
5.1.1	879 838	2 910 484	1 453 863	1 456 621	1 777	2 313	1 739	8 910	7 707
2.1	880 920	2 912 012	1 454 706	1 457 306	1 528	2 420	2 156	8 671	7 407
3.1	881 680	2 913 287	1 455 343	1 457 944	1 275	2 142	1 855	8 841	7 853
4.1	880 103	2 908 485	1 452 545	1 455 940	△4 802	2 462	2 015	25 434	30 683

(注) 人口移動のうち、年別人口移動については各年の年間数値を、月別人口移動については前月の月間数値を示す。  
人口移動については各市町村から住民基本台帳などに基づき報告されたものである。

資料：県統計課

# 2. 市町村別人口と世帯

(単位：人、世帯)

市町村	平成2年 10月1日 人口総数	平成5年4月1日			市町村	平成2年 10月1日 人口総数	平成5年4月1日		
		人口総数	対前月 増減数	世帯数			人口総数	対前月 増減数	世帯数
総数	2 845 382	2 908 485	△4 802	880 103	下妻市	33 731	35 019	△ 23	10 029
市部	1 552 160	1 590 791	△4 902	514 790	水海道市	42 340	42 743	△ 55	11 579
郡部	1 293 222	1 317 694	100	365 313	常陸太田市	37 624	38 897	170	11 354
水戸市	234 968	245 687	△1 062	88 447	勝田市	109 825	112 821	△ 6	37 595
日立市	202 141	201 113	△1 028	70 004	高萩市	35 320	35 383	△ 54	11 125
土浦市	127 471	130 432	△ 383	43 832	北茨城市	51 093	51 553	△ 45	15 470
古河市	58 231	58 779	△ 20	18 571	笠間市	30 811	30 437	△ 28	8 657
石岡市	50 618	51 977	△ 66	16 039	取手市	81 665	84 055	△ 287	27 173
下館市	66 028	66 752	△ 124	19 922	岩井市	43 102	43 839	△ 153	11 539
結城市	53 288	53 834	△ 229	14 845	牛久市	60 693	63 565	96	19 288
龍ヶ崎市	57 238	62 444	274	19 253	つくば市	143 396	149 124	△1 849	50 539
那珂湊市	32 577	32 337	△ 30	9 529					

市町村	平成2年 10月1日 人口総数	平成5年4月1日			市町村	平成2年 10月1日 人口総数	平成5年4月1日		
		人口総数	対前月 増減数	世帯数			人口総数	対前月 増減数	世帯数
東茨城郡	145 093	136 391	△ 117	37 343	稲敷郡	138 137	146 023	346	40 913
茨城町	35 651	35 784	△ 33	9 294	江戸崎町	14 638	17 984	187	5 233
小川町	18 483	19 000	△ 51	4 871	美浦村	14 348	16 068	49	4 895
美野里町	21 751	22 716	41	6 335	阿見町	42 192	43 546	35	13 503
内原町	14 931	14 857	△ 129	3 821	茎崎町	25 070	25 781	0	7 248
常北町	11 322	11 910	64	3 382	新利根村	9 177	9 902	88	2 476
桂村	6 688	6 764	45	1 901	河内村	11 201	11 385	32	2 790
御前山村	4 965	4 881	0	1 365	桜川村	8 060	7 922	△ 22	1 805
大洗町	20 745	20 479	△ 54	6 374	東村	13 451	13 435	△ 23	2 963
西茨城郡	72 891	75 146	85	20 622	新治郡	89 978	92 703	101	24 566
友部町	30 965	32 808	75	9 549	出島村	18 674	18 952	7	4 713
岩間町	16 006	16 381	25	4 516	玉里村	7 966	8 429	11	2 307
七会村	2 711	2 668	△ 8	654	八郷町	29 417	30 200	82	7 046
岩瀬町	23 209	23 289	△ 7	5 903	千代田町	24 339	25 429	13	8 024
那珂郡	127 340	129 566	△ 64	38 659	新治村	9 582	9 693	△ 12	2 476
東海村	31 557	31 869	△ 36	10 207	筑波郡	38 537	39 686	63	10 552
那珂町	42 561	43 689	△ 30	12 673	伊奈町	26 604	26 564	△ 51	7 247
瓜連町	8 517	9 305	48	2 494	谷和原村	11 933	13 122	114	3 305
大宮町	25 537	26 026	△ 2	7 887	真壁郡	80 448	80 695	9	20 228
山方町	8 780	8 648	△ 21	2 599	関城町	16 377	16 420	△ 20	4 044
美和村	5 283	5 055	△ 13	1 373	明野町	18 183	18 213	△ 1	4 798
緒川村	5 105	4 974	△ 10	1 426	真壁町	20 833	20 796	19	5 216
久慈郡	49 201	47 984	△ 193	13 701	大和村	7 838	7 792	5	1 847
金砂郷村	10 424	10 433	△ 8	2 885	協和町	17 217	17 474	6	4 323
水府村	7 031	6 836	10	1 968	結城郡	55 328	56 894	1	14 153
里美村	4 679	4 614	0	1 298	八千代町	24 351	24 869	△ 2	5 724
大子町	27 067	26 101	△ 195	7 550	千代川村	8 973	9 223	18	2 293
多賀郡	12 928	13 121	△ 21	3 809	石下町	22 004	22 802	△ 15	6 136
十王町	12 928	13 121	△ 21	3 809	猿島郡	132 995	137 765	△ 50	37 244
鹿島郡	186 811	190 779	△ 474	56 536	総和町	44 844	45 976	△ 43	13 638
旭村	11 270	11 350	△ 16	2 601	五霞村	9 468	10 209	42	2 657
銚田町	28 370	28 432	△ 27	7 277	三和町	36 164	38 701	20	10 333
大洋村	10 483	10 825	△ 12	2 829	猿島町	15 597	15 491	8	3 373
大野村	13 865	14 383	30	3 914	境町	26 922	27 388	△ 77	7 243
鹿島町	45 227	45 417	△ 267	14 814	北相馬郡	89 682	96 471	308	27 526
神栖町	40 351	42 464	△ 27	13 972	守谷町	36 427	42 263	330	12 509
波崎町	37 245	37 908	△ 155	11 129	藤代町	32 744	33 565	△ 72	9 537
行方郡	73 853	74 470	106	19 461	利根町	20 511	20 643	50	5 480
麻生町	17 774	17 468	△ 41	4 131					
牛堀町	6 418	6 355	7	1 631					
潮来町	24 445	25 364	164	7 535					
北浦村	11 107	10 964	△ 52	2 525					
玉造町	14 109	14 319	28	3 639					

(注) 世帯数、人口、人口移動とも外国人を含む。

資料：県統計課

### 3. 産業別賃金指数（現金給与総額）

（平成2年=100）

年 月	調査産業計		建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	運輸・ 通信業	卸売・ 小売業・ 飲食店	金融・ 保険業	サービス業
	サービス 業を含む	サービス 業を除く							
平成2年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3	106.0	106.1	113.3	108.2	101.4	100.4	101.1	99.1	105.5
4	108.0	107.2	113.7	109.1	106.6	104.3	102.1	99.6	109.1
4.1	84.4	85.6	84.0	83.2	206.4	76.5	96.9	80.0	80.1
2	79.8	79.8	86.3	80.7	74.7	79.6	79.3	69.2	79.3
3	86.0	81.1	85.8	80.1	79.1	88.6	83.5	72.2	100.2
4	81.5	81.9	107.4	81.8	76.1	82.3	81.0	70.1	79.5
5	81.1	81.3	85.1	83.1	74.9	78.7	80.0	72.6	79.4
6	177.5	169.1	186.2	182.5	117.2	166.0	85.2	178.8	201.6
7	129.6	139.2	127.6	136.8	208.5	116.6	191.1	120.4	98.8
8	84.2	84.7	88.9	85.2	78.1	79.2	90.1	84.0	81.7
9	81.2	81.3	88.0	82.5	78.0	81.6	79.9	70.5	80.0
10	81.5	81.7	85.9	83.3	77.5	82.8	77.3	70.4	79.9
11	87.6	89.0	86.0	94.3	78.1	83.9	76.0	70.5	82.4
12	241.1	231.2	252.7	236.0	130.6	235.9	204.6	237.0	266.6
5.1	85.1	83.0	85.3	84.6	79.5	87.9	76.6	69.7	89.3

（注）（1）規模30人以上の事業所。（2）名目賃金指数。

資料：県統計課

### 4. 産業別雇用指数

（平成2年=100）

年 月	調査産業計		建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	運輸・ 通信業	卸売・ 小売業・ 飲食店	金融・ 保険業	サービス業
	サービス 業を含む	サービス 業を除く							
平成2年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3	101.2	102.3	99.5	102.0	101.6	98.6	106.7	104.1	97.7
4	103.6	103.0	103.2	102.0	99.8	98.9	112.1	106.4	105.0
4.1	102.2	102.3	102.3	101.1	103.1	101.9	107.9	106.1	101.0
2	102.1	102.1	102.1	100.8	102.7	101.2	108.3	105.1	101.5
3	101.8	101.8	102.0	100.2	96.7	101.2	109.8	104.9	101.1
4	105.1	105.1	104.9	103.8	97.3	101.0	116.5	106.6	104.6
5	105.0	104.9	103.9	103.6	105.3	99.5	117.3	106.8	104.7
6	104.6	104.2	103.1	103.3	98.9	100.5	113.4	107.0	105.3
7	104.6	103.8	103.5	102.9	98.8	96.9	114.2	107.7	106.4
8	104.0	103.2	102.5	102.3	98.4	96.9	113.5	107.1	105.6
9	103.9	102.8	101.9	101.8	99.1	97.1	113.2	106.8	106.6
10	103.6	102.3	103.5	101.4	99.2	96.4	111.8	106.6	107.3
11	103.7	102.2	104.6	101.3	99.2	96.6	109.8	106.3	107.8
12	103.6	102.1	104.3	101.1	99.0	96.9	109.8	106.4	107.8
5.1	103.5	102.1	104.6	100.6	98.9	97.3	113.0	105.2	107.7

（注） 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

## 5. 産業別労働時間（総実労働時間）

（単位：1人1ヵ月当たり，時間）

年 月	調査産業計		建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	運輸・ 通信業	卸売・ 小売業・ 飲食店	金融・ 保険業	サービス業	所定内 労働時間 調査産業計 （サービス 業を含む）
	サービス 業を含む	サービス 業を除く								
平成2年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3	98.3	98.0	101.8	98.0	101.2	98.7	96.3	95.6	99.2	98.9
4	95.2	94.8	97.7	94.5	103.0	97.8	92.4	96.4	96.4	97.5
4.1	85.1	84.4	87.7	81.7	96.7	89.6	92.0	90.2	87.6	86.2
2	98.3	97.8	100.2	99.1	97.4	100.3	90.1	89.0	99.7	100.1
3	95.9	94.8	99.1	94.4	97.3	98.5	91.8	95.0	99.9	97.3
4	100.0	99.1	100.7	99.5	107.7	99.9	95.8	99.9	102.9	102.3
5	91.1	90.3	92.0	89.2	108.9	93.3	92.0	94.5	93.5	93.4
6	100.4	99.3	101.3	100.4	91.8	100.6	93.1	99.9	103.3	103.3
7	99.6	99.1	106.1	98.6	111.5	101.0	95.5	107.8	101.5	102.7
8	87.0	87.7	95.7	85.0	112.8	92.6	93.3	94.6	84.4	89.3
9	94.8	94.4	95.4	94.8	100.2	96.9	91.7	91.8	95.8	97.2
10	98.0	97.4	99.3	97.9	103.0	100.2	90.8	100.7	99.8	100.9
11	97.4	97.8	99.1	98.8	110.1	99.6	91.1	93.7	96.0	99.9
12	94.6	95.2	96.0	94.9	98.6	100.6	91.6	99.4	92.3	96.8
5.1	84.3	83.7	84.7	81.6	97.2	91.5	86.0	92.5	86.4	86.6

（注） 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

## 6. 職業紹介状況

（単位：件）

年 月	一 般 職 業 紹 介（パートタイムを含まない）						
	新規求人数 (A)	新規求職 申込件数(B)	有効求人数 (月平均) (C)	有効求職者数 (月平均) (D)	就職件数	新規求人倍率 (A/B)	有効求人倍率 (C/D)
平成2年	139 658	51 482	33 065	17 379	18 669	2.71	1.90
3	135 501	51 555	32 597	17 521	17 601	2.63	1.86
4	116 518	59 897	27 744	20 107	18 109	1.95	1.38
4.4	9 954	6 390	28 453	20 317	1 582	1.56	1.40
5	9 122	4 805	27 055	20 344	1 528	1.90	1.33
6	9 696	4 867	26 780	20 443	1 504	1.99	1.31
7	10 424	5 343	27 316	20 926	1 563	1.95	1.31
8	9 256	4 639	27 376	20 900	1 344	2.00	1.31
9	10 466	5 240	28 346	21 433	1 697	2.00	1.32
10	10 472	5 626	28 245	21 870	1 646	1.86	1.29
11	7 314	4 099	25 735	20 873	1 488	1.78	1.23
12	7 198	3 529	22 936	19 435	1 190	2.04	1.18
5.1	9 795	5 759	23 226	20 566	1 247	1.70	1.13
2	8 770	5 571	24 380	21 709	1 501	1.57	1.12
3	8 691	6 682	25 090	23 850	1 907	1.30	1.05
4	8 153	7 708	23 271	25 713	1 721	1.06	0.91

（注） 学卒・日雇・パートタイムは除く。

資料：県職業安定課



## 7. 農産物の平均販売価格

(単位：円)

年度・月	うるち米 (自由売) (玄米60kg)	生乳 (飲用10kg)	鶏卵 (10kg)	豚肉 (生体10kg)	肉用牛 (去勢肥育) (和牛・若齢) (生体10kg)	乳子牛 (めす、生後) (6ヵ月) (ホルスタイン) (純種)	プロイラー (生体10kg)
平成2年度	20 304	945	2 187	3 220	14 072	99 899	2 260
3	20 186	955	2 062	3 376	13 331	91 888	2 422
4	21 266	952	1 554	3 325	12 466	79 997	2 386
4. 4	...	949	1 610	3 463	13 159	85 000	2 467
5	...	951	1 420	3 645	13 830	83 333	2 483
6	...	967	1 368	3 754	13 526	79 000	2 467
7	...	966	1 368	3 603	12 875	79 000	2 450
8	21 000	957	1 368	3 490	12 618	79 000	2 417
9	21 000	977	1 500	3 600	11 730	79 000	2 417
10	21 500	973	1 710	3 065	12 383	79 000	2 317
11	21 500	949	1 735	3 001	11 392	79 000	2 333
12	21 500	936	1 835	3 199	11 984	79 000	2 300
5. 1	...	943	1 480	2 979	11 971	79 000	2 383
2	...	946	1 835	2 985	12 713	79 000	2 300
3	...	917	1 490	3 206	12 332	77 000	2 317
4	...	910	1 620	3 430	12 764	73 000	2 150

年 月	だいこん (1kg)	にんじん (1kg)	はくさい (1kg)	キャベツ (1kg)	ねぎ (1kg)	とまと (1kg)	きゅうり (1kg)	ピーマン (1kg)	レタス (1kg)
平成2年	89	135	56	83	187	302	273	359	220
3	106	136	90	112	247	312	283	526	232
4	72	111	40	60	250	288	247	361	138
4. 4	96	103	57	62	367	419	309	773	195
5	77	125	38	42	304	362	185	347	141
6	111	85	93	72	423	255	239	321	162
7	79	109	63	56	279	197	152	238	79
8	96	192	82	51	253	189	214	270	104
9	113	225	123	90	300	244	190	174	109
10	57	162	36	27	183	215	198	222	65
11	47	88	22	30	120	215	225	198	75
12	41	59	20	41	74	302	471	262	218
5. 1	75	71	48	70	111	343	617	492	315
2	102	60	73	90	93	312	357	612	422
3	104	75	134	121	114	477	285	372	314
4	127	102	116	115	129	359	205	290	254

(注) (1) 価格は、それぞれの主産地における生産者販売価格である。  
 (2) 野菜は、水戸市公設地方卸売市場の卸売価格による。  
 (3) 年(度)価格は、年(度)の加重平均値である。

資料：農林水産省茨城統計情報事務所(TEL0292-31-2266)  
 水戸市公設地方卸売市場(TEL0292-26-2331)

# 8. 鉱工業指数 (季節調整済指数)

## 1. 生産指数

(昭和60年=100)

年 月	鉱工業												石油・ 石炭製品 工業
	製造 工業	鉄鋼業	非鉄 金属 工業	金属 製品 工業	機 械 工 業	一 般 機 械	電 気 機 械	輸 送 機 械	精 密 機 械	窯業・ 土石製品 工業	化 学 工 業		
	ウエイト 10 000.0	9 993.5	861.2	455.0	484.8	4 449.1	1 898.8	2 116.1	236.0	198.2	692.8	794.0	126.8
平成2年	126.3	126.3	118.9	139.5	152.7	123.2	120.8	128.9	92.7	121.0	122.3	169.1	123.3
3	131.5	131.5	114.6	155.6	158.2	128.0	129.3	134.2	65.1	123.6	110.7	188.8	130.7
4	123.3	123.3	105.6	151.4	144.6	111.0	109.8	118.8	51.0	111.2	109.8	196.0	133.1
4. 3	123.1	123.1	106.5	146.4	159.5	112.4	109.1	121.1	47.8	126.5	107.5	186.1	139.0
4	125.7	125.7	119.5	147.0	155.8	112.8	111.9	120.4	51.1	106.8	109.0	201.3	137.3
5	117.0	117.1	103.0	138.5	146.9	108.0	109.0	113.1	51.0	116.0	108.8	163.5	135.5
6	123.9	124.0	103.0	153.1	145.2	110.0	108.9	116.2	56.3	114.1	107.2	230.6	80.7
7	122.7	122.8	97.0	152.4	140.3	110.5	112.0	116.8	50.2	109.9	106.9	196.7	123.9
8	123.1	123.1	106.0	152.3	130.6	109.3	107.3	119.4	47.3	109.9	115.1	200.3	138.2
9	126.8	126.8	108.8	177.4	139.0	113.9	108.1	124.7	48.0	109.2	113.0	198.5	138.9
10	124.6	124.7	109.1	151.6	138.5	111.8	109.9	121.2	49.4	109.3	111.5	197.7	146.1
11	121.4	121.4	105.4	161.1	132.1	105.3	107.1	110.2	47.4	103.5	110.5	204.4	133.9
12	121.3	121.4	107.6	144.1	129.7	106.2	107.9	110.9	51.8	99.5	109.3	203.1	138.2
5. 1	122.9	122.9	106.1	137.7	137.8	110.6	111.4	120.1	48.2	101.4	108.9	217.1	132.5
2	115.5	115.5	108.0	148.5	124.9	97.0	96.7	102.9	49.3	82.1	108.3	223.7	134.6
3P	122.6	122.6	103.0	155.8	134.8	107.4	97.7	123.7	50.5	92.9	110.3	187.5	137.7
対前月増減率 (%)	6.1	6.1	△4.7	4.9	7.9	10.8	1.0	20.2	2.5	13.2	1.9	△16.2	2.3
対前年同月増減率	△0.4	△0.4	△3.3	6.4	△15.5	△4.4	△10.5	2.2	5.7	△26.5	2.6	0.7	△0.9

年 月	鉱工業										鉱業	公益 事業	産業 総合
	製 造 工 業					業							
	プラスチック 製品工業	パルプ・紙・ 紙加工工業	織 維 工 業	食料品・ たばこ 工業	その他 工業	ゴム製品 工業	皮革製品 工業	家 具 工 業	木材・木製品 工業	その他製品 工業			
	ウエイト 451.7	181.3	192.5	955.8	348.5	107.6	26.0	52.5	109.5	52.9	6.5	1 082.6	11 082.6
平成2年	127.2	134.4	91.0	106.2	111.8	132.5	107.1	99.0	101.4	106.1	89.6	121.7	125.8
3	126.2	135.3	85.2	124.9	110.3	150.9	103.4	83.9	95.6	87.3	89.7	112.2	129.6
4	120.7	138.8	81.4	134.8	102.4	132.1	103.8	75.3	87.3	99.6	87.3	112.3	122.2
4. 3	120.1	138.6	83.2	132.5	101.8	138.5	105.5	77.9	81.3	97.0	91.6	120.4	123.1
4	120.2	140.5	78.3	135.8	103.2	133.2	112.4	73.4	87.2	99.9	89.1	121.1	125.1
5	116.5	138.8	77.0	126.0	101.1	132.0	104.3	66.1	88.9	94.8	76.0	129.8	118.7
6	120.4	140.4	75.0	136.9	102.4	133.9	100.5	71.3	86.5	101.0	93.3	118.2	123.1
7	123.3	140.0	82.1	137.5	103.4	132.0	103.8	75.5	88.7	105.0	97.4	110.3	121.2
8	120.0	134.3	82.8	138.0	100.0	120.0	98.1	85.7	87.4	104.3	73.4	109.8	121.3
9	122.9	138.3	83.2	138.1	94.6	105.2	92.9	79.8	86.2	100.2	93.1	95.9	123.6
10	126.5	143.6	84.9	132.8	101.5	128.2	102.5	74.7	89.3	98.7	92.8	102.9	122.6
11	119.2	140.7	81.4	135.0	99.4	128.1	105.0	72.6	87.9	93.3	83.8	96.1	118.5
12	119.2	136.6	82.3	137.8	100.4	123.2	107.7	73.4	88.6	101.4	89.4	102.4	119.8
5. 1	116.5	139.9	79.2	128.3	98.2	114.4	99.6	72.9	88.8	103.7	84.4	119.4	123.3
2	114.9	145.9	79.0	112.1	98.3	117.5	92.0	69.6	93.7	100.8	79.8	113.7	115.6
3P	121.1	140.7	76.2	162.1	101.1	116.6	101.2	85.2	95.0	104.2	73.0	132.1	123.7
対前月増減率 (%)	5.3	△3.6	△3.6	44.6	2.8	△0.7	10.0	22.5	1.4	3.4	△8.5	16.1	7.0
対前年同月増減率	0.8	1.5	△8.5	22.3	△0.7	△15.8	△4.1	9.3	16.9	7.4	△20.3	9.7	0.5

(注) 年指数及び対前年同月増減率は原指数による。  
昭和60年基準改定後の指数である。

資料：県統計課

## 8. 鉱工業指数 (季節調整済指数)

### 2. 出荷指数

(昭和60年=100)

年 月	鉱工業	製 造 工 業										窯業・ 土石製品 工業	化 学 工 業	石油・ 石炭製品 工業
		鉄鋼業	非金 属工 業	金 属 製 工 業	機 械 工 業	一 般 機 械	電 気 機 械	輸 送 機 械	精 密 機 械	ウエイト	ウエイト			
		10 000.0	9 996.2	875.9	539.8	365.6	3 933.8	1 498.6	2 026.6	244.7	163.9	441.1	872.9	589.7
平成2年		128.1	128.2	122.2	135.8	162.6	126.8	125.8	133.7	82.4	116.2	126.7	152.8	135.7
3		131.8	131.8	120.4	144.5	167.3	130.5	127.6	142.9	54.7	117.8	116.6	162.0	136.7
4		124.6	124.6	107.9	140.3	161.7	112.6	113.9	120.8	42.4	104.7	113.5	169.1	151.8
4. 3		123.7	123.7	106.2	144.0	170.8	114.7	116.0	125.3	39.2	112.3	111.6	155.8	147.7
4		125.5	125.5	111.0	137.7	173.5	112.6	114.4	121.2	42.4	105.0	113.2	170.8	144.8
5		122.6	122.6	107.8	134.4	159.1	113.5	117.7	114.4	42.4	111.6	112.0	145.6	142.6
6		125.2	125.2	107.1	134.7	165.4	110.9	111.6	119.3	46.5	109.0	113.6	189.5	148.8
7		125.2	125.2	101.0	141.0	162.6	112.1	116.0	119.6	41.8	104.4	111.6	177.8	153.9
8		123.9	123.8	109.5	137.8	133.7	111.7	109.8	122.6	39.3	104.1	115.3	169.3	146.6
9		127.7	127.7	113.2	162.9	158.3	113.3	114.7	121.2	40.1	101.8	118.5	172.9	165.0
10		123.8	123.8	108.3	136.5	153.6	109.6	108.2	120.0	42.2	101.5	114.8	174.7	161.7
11		122.9	122.9	107.7	141.4	152.0	106.4	110.9	111.4	40.1	95.6	112.4	176.1	171.8
12		123.2	123.2	107.9	138.4	154.3	110.0	112.8	117.9	42.7	92.6	109.9	177.4	151.5
5. 1		121.8	121.8	107.3	126.3	149.8	113.5	113.8	123.4	40.5	95.6	105.2	177.6	148.6
2		118.4	118.4	122.6	138.9	136.8	101.4	106.6	106.6	40.4	78.4	111.1	172.8	162.5
3P		121.7	121.7	113.4	139.9	149.8	112.7	109.4	128.3	41.6	85.8	113.7	157.5	154.2
対前月増減率 対前年同月増減率	(%)	2.8	2.8	△7.5	0.7	9.5	11.1	2.7	20.3	3.1	9.5	2.3	△8.8	△5.1
		△1.6	△1.6	6.7	△2.8	△12.3	△1.8	△5.7	2.3	6.1	△23.6	1.9	1.1	4.4

年 月	製 造 工 業										鉱 業	公 益 事 業	産 業 総 合	
	製 造 工 業					製 造 工 業								
	プラスチック 製品工業	パルプ・紙・ 紙加工工業	織 維 工 業	食料品・ たばこ 工 業	その他 工 業	ゴム製品 工 業	皮革製品 工 業	家 具 工 業	木材・木製品 工 業	その他製品 工 業				
	511.6	246.2	77.1	1 282.4	260.1	79.0	20.2	45.6	87.3	28.0	3.8	899.6	10 899.6	
平成2年	131.2	138.0	88.1	105.2	117.1	142.9	109.6	108.7	104.1	104.0	125.2	121.7	127.6	
3	130.7	138.5	81.8	115.9	117.3	163.6	105.1	95.9	97.1	93.0	128.6	112.2	130.2	
4	124.9	139.8	79.3	119.4	108.0	143.3	106.5	85.5	89.6	103.3	124.4	112.3	123.6	
4. 3	125.5	140.6	81.0	119.8	109.5	151.9	103.2	88.7	85.5	103.8	132.5	120.4	123.3	
4	125.2	140.4	78.7	121.6	108.5	145.3	113.6	85.0	89.0	104.7	128.4	121.1	125.2	
5	124.8	139.5	79.8	114.1	108.6	147.7	103.2	76.8	93.2	102.9	110.1	129.8	122.8	
6	124.2	143.1	75.0	122.1	109.2	148.8	108.6	78.9	90.1	108.9	128.8	118.2	124.8	
7	128.5	141.0	77.9	122.4	108.6	142.9	104.8	84.0	92.2	102.2	125.4	110.3	124.1	
8	125.0	135.9	81.2	121.8	106.6	136.6	107.1	87.8	88.6	104.0	119.7	109.8	122.7	
9	126.0	137.8	77.5	123.9	99.7	108.6	98.0	92.8	91.9	103.0	127.7	96.0	124.6	
10	127.2	142.8	82.0	117.8	107.1	143.0	108.9	86.6	87.1	101.3	126.3	102.9	122.3	
11	122.0	137.5	82.9	114.2	104.3	132.0	108.6	86.7	88.7	101.2	119.3	96.2	120.2	
12	121.3	141.0	79.0	116.3	104.6	131.3	108.2	85.1	89.7	105.6	127.7	102.6	121.6	
5. 1	120.9	140.0	75.3	108.1	100.6	118.7	116.1	82.2	88.2	106.4	115.0	119.4	121.8	
2	119.1	147.8	76.1	101.6	103.0	126.6	96.7	78.0	94.7	112.8	103.4	113.7	118.5	
3P	124.2	97.4	74.0	118.4	104.0	124.7	105.8	88.1	95.4	99.7	121.8	132.0	122.3	
対前月増減率 対前年同月増減率	(%)	4.2	△34.1	△2.7	16.5	1.0	△1.5	9.4	13.0	0.8	△11.6	17.9	16.1	3.2
		△1.0	△30.7	△8.6	△1.1	△5.0	△17.9	2.4	△0.6	11.6	△4.0	△8.1	9.7	△0.7

(注) 年指数及び対前年同月増減率は原指数による。  
昭和60年基準改定後の指数である。

資料：県統計課

## 8. 鉱工業指数 (季節調整済指数)

### 3. 在庫指数

(昭和60年=100)

年 月	鉱工業													
	製造 工業	製 造					機 械 工 業					窯業・ 土石製品 工業	化 学 工 業	石油・ 石炭製品 工業
		鉄鋼業	非 金 工	鉄 属 業	金 製 工	属 品 業	一 般 機 械	電 気 機 械	輸 送 機 械	精 密 機 械				
	ウエイト 10 000.0	9 998.5	1 293.5	667.2	405.2	3 220.2	2 022.0	1 065.3	6.5	126.4	981.2	985.6	415.9	
平成2年	107.5	107.4	138.2	115.7	149.7	95.3	93.4	100.3	61.8	83.9	108.6	88.9	156.6	
3	130.0	129.9	121.1	149.6	151.8	159.6	187.0	117.6	74.1	80.7	124.6	87.9	133.7	
4	124.3	124.3	115.2	120.9	161.2	148.3	192.0	77.2	62.4	52.7	117.5	88.0	157.5	
4. 3	135.1	135.1	136.7	126.1	156.8	166.0	194.0	121.1	99.5	119.5	125.1	95.5	125.6	
4	132.2	132.2	138.5	121.5	148.2	160.8	190.0	114.9	99.9	97.4	125.0	88.1	121.9	
5	132.3	132.2	138.8	111.5	150.2	160.2	190.8	109.3	107.2	92.2	123.8	81.7	149.4	
6	130.1	130.1	136.2	121.3	148.4	153.0	179.7	105.2	90.4	87.9	121.0	92.9	119.1	
7	126.5	126.4	135.5	118.3	147.6	147.5	179.5	98.3	80.1	79.7	120.6	86.6	123.5	
8	126.8	126.8	128.5	115.9	152.8	145.2	181.9	87.5	84.7	73.0	122.1	93.3	137.8	
9	126.9	126.9	122.7	115.9	155.5	150.4	189.0	88.5	78.5	68.9	119.5	94.5	139.4	
10	129.1	129.1	125.2	119.1	162.6	150.9	193.4	85.3	76.4	64.8	118.7	95.7	158.6	
11	129.1	129.1	122.1	119.4	169.1	151.4	195.1	85.7	67.1	63.2	118.6	98.2	136.5	
12	129.6	129.6	126.3	112.8	169.3	149.8	192.8	80.7	62.4	59.2	120.8	95.7	146.8	
5. 1	131.2	131.2	131.4	118.5	171.9	154.2	191.8	83.3	46.4	47.1	124.6	94.9	155.5	
2	129.4	129.4	126.6	111.2	179.1	149.2	192.1	80.1	54.2	45.0	122.5	103.3	167.3	
3P	130.1	130.1	127.2	110.4	173.5	141.5	184.0	77.3	62.8	40.8	120.9	94.6	140.1	
(%) 対前月増減率	0.5	0.5	0.5	△0.7	△3.1	△5.1	△4.2	△3.5	15.9	△9.4	△1.3	△8.4	△16.2	
(%) 対前年同月増減率	△3.7	△3.7	△6.9	△12.4	10.7	△14.8	△5.2	△36.1	△36.9	△65.9	△3.4	△0.9	11.6	

年 月	鉱 工 業										鉱 業	公 益 事 業	産 業 総 合
	製 造					工 業							
	プラスチック 製品工業	パルプ・紙・ 紙加工品 工業	織 維 工 業	食料品・ たばこ 工業	その他 工 業	ゴム製品 工業	皮革製品 工業	家 具 工 業	木材・木製品 工業	その他製品 工業			
	ウエイト 536.8	218.6	124.6	901.4	248.3	44.4	6.5	75.6	55.3	66.5	1.5	—	10 000.0
平成2年	112.7	119.7	92.2	65.6	137.2	121.7	205.5	166.4	97.6	140.8	267.8	—	107.5
3	128.3	121.6	104.6	71.5	119.4	103.6	194.7	128.0	117.4	114.5	273.9	—	130.0
4	138.5	132.5	91.0	69.5	103.3	89.6	256.1	104.4	101.0	98.3	200.0	—	124.3
4. 3	130.4	135.7	120.1	96.1	116.9	126.2	187.7	117.6	114.9	107.1	201.2	—	135.1
4	130.9	140.5	111.1	93.1	117.9	136.5	203.5	115.0	115.6	105.9	201.3	—	132.2
5	128.9	137.2	98.2	94.9	113.3	120.1	211.5	111.3	110.6	103.3	190.1	—	132.3
6	129.7	137.7	93.5	89.4	109.9	110.8	176.6	111.7	106.9	99.1	215.7	—	130.1
7	128.9	137.2	95.6	87.3	107.8	105.6	187.1	109.8	102.1	103.6	254.6	—	126.5
8	129.1	135.1	92.4	90.3	107.5	98.8	175.1	111.0	101.9	105.3	207.7	—	126.8
9	131.8	138.3	94.3	90.4	104.4	99.8	180.1	108.2	92.9	102.9	220.3	—	126.9
10	136.3	141.2	94.6	89.0	103.3	82.9	174.3	108.0	101.0	102.5	233.8	—	129.1
11	139.6	145.6	88.6	90.9	102.0	93.7	175.8	104.6	102.0	98.8	219.5	—	129.1
12	143.1	143.2	91.5	92.3	102.5	94.6	186.3	104.0	104.7	96.0	190.7	—	129.6
5. 1	138.4	143.2	93.5	95.0	103.8	105.7	159.0	104.8	109.0	94.8	211.4	—	131.2
2	137.1	144.8	94.2	80.6	101.5	96.8	154.4	105.4	111.1	92.5	258.0	—	129.4
3P	138.7	98.6	210.2	131.6	103.3	95.0	133.1	106.1	114.7	94.7	226.9	—	130.1
(%) 対前月増減率	1.1	△31.9	123.2	63.4	1.8	△1.8	△13.8	0.7	3.2	2.4	△12.0	—	0.5
(%) 対前年同月増減率	6.4	△27.3	75.0	37.0	△11.6	△24.7	△29.1	△9.7	△0.2	△11.5	12.8	—	△3.7

(注) 年指数及び対前年同月増減率は原指数による。  
昭和60年基準改定後の指数である。  
在庫の年指数については年末の指数である。

資料：県統計課

## 9. 産業別電力消費量

(単位：千kWh)

年度・月	総数	農林・水産 養殖業	鉱業	建設業	製造業	運輸 通信業	電気・ガス 水道業	その他 の産業
平成2年度	10 396 852	23 922	14 206	36 249	8 910 078	223 808	244 501	944 088
3	10 745 101	25 462	13 109	35 429	9 180 000	226 055	251 946	1 013 100
4	10 949 561	30 170	13 384	38 427	9 322 246	237 322	261 717	1 046 295
4. 4	905 788	1 944	1 154	3 157	768 958	18 172	21 061	91 342
5	871 023	2 190	974	2 892	732 421	18 251	21 222	93 074
6	945 268	2 193	1 061	2 833	800 349	17 979	20 859	99 993
7	924 450	2 540	1 086	3 050	796 779	19 482	22 125	79 388
8	877 174	3 331	1 028	3 331	754 729	21 116	23 584	70 054
9	930 747	3 238	1 038	3 231	809 024	19 829	22 914	71 474
10	939 515	2 812	1 153	3 201	798 078	19 094	21 766	93 413
11	945 742	2 576	1 211	3 333	796 487	19 723	21 958	100 455
12	928 264	2 248	1 179	3 412	781 867	21 170	21 447	96 942
5. 1	837 340	2 609	1 144	3 153	719 734	21 852	22 276	66 572
2	904 908	2 308	1 165	3 451	767 273	19 784	21 540	89 388
3	936 340	2 182	1 190	3 385	793 547	20 871	20 964	94 201
4	918 753	2 433	1 225	3 382	777 630	20 232	22 019	91 833

(注) 数値は東京電力茨城支店の50kW以上の電力販売量である。  
なお、東電以外の自家発電は含まれない。

資料：東京電力茨城支店 (TEL0292-25-1511)

## 10. 石油製品販売量

(単位：kℓ)

年 月	総量	揮発油	ナフサ	ジェット 燃料	灯油	軽油	重油	うち
								A重油
平成2年	10 922 939	1 293 179	1 817 286	95 258	665 363	945 470	6 106 353	643 214
3	10 657 619	1 359 506	1 689 706	92 951	679 003	1 033 256	5 803 197	648 393
4	11 694 885	1 413 740	2 531 880	80 645	715 438	1 066 285	5 886 897	634 785
4. 1	1 028 508	109 024	162 794	10 869	99 670	78 054	568 097	70 006
2	980 576	108 544	132 791	8 189	101 830	90 340	538 882	72 243
3	1 002 900	116 333	152 382	29 195	77 285	92 685	535 020	66 716
4	819 606	114 299	160 554	24	49 301	88 701	406 727	52 317
5	777 064	116 540	159 699	10	34 933	84 261	381 621	43 004
6	929 371	112 450	215 396	14	35 386	86 297	479 828	44 091
7	992 244	124 781	246 599	3 673	35 545	95 304	486 342	44 843
8	975 381	130 504	238 192	6 963	33 678	85 874	480 170	38 500
9	1 019 701	115 225	266 547	4 881	39 570	86 205	507 273	40 525
10	999 637	118 234	293 852	6 598	42 910	87 871	450 172	41 729
11	1 110 731	113 666	287 750	5 619	61 328	91 990	550 378	53 353
12	1 059 166	134 140	215 324	4 610	104 002	98 703	502 387	67 458
5. 1	1 134 737	107 452	304 271	8 302	101 247	74 430	539 035	65 583

資料：茨城県石油商業組合  
(TEL0292-24-2421)

# 11. 金融機関別実質預金・貸出残高

(単位：億円)

年 月	総 額		銀 行		信 用 金 庫		信 用 組 合	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
平成2年末	100 036	54 833	67 757	38 468	10 959	6 998	7 610	6 013
3	106 236	60 985	71 851	42 558	11 893	8 198	8 033	6 584
4	109 390	64 891	73 604	44 783	12 457	9 047	8 433	6 908
4. 3	106 922	62 244	73 275	43 537	11 872	8 386	7 966	6 574
4	103 105	61 321	69 609	42 559	11 747	8 374	7 936	6 592
5	104 618	61 740	71 054	42 817	11 822	8 442	7 977	6 609
6	106 627	62 068	72 652	43 036	11 915	8 495	8 063	6 630
7	105 907	62 475	71 904	43 293	11 917	8 538	8 045	6 687
8	105 660	62 759	71 651	43 448	11 988	8 615	8 086	6 713
9	108 690	64 224	74 270	44 610	12 112	8 774	8 191	6 798
10	105 500	63 722	70 977	44 060	12 065	8 774	8 185	6 783
11	106 426	63 777	72 022	44 016	12 049	8 843	8 218	6 822
12	109 390	64 891	73 604	44 783	12 457	9 047	8 433	6 908
5. 1	106 687	64 652	71 588	44 668	12 241	8 981	8 373	6 861
2	106 583	64 666	71 636	44 685	12 215	8 958	8 364	6 858
3	109 190	65 507	74 406	45 357	12 239	9 012	8 351	6 882

年 月	労 働 金 庫		商 工 中 金		農 協		漁 協	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
平成2年末	2 431	880	200	694	10 897	1 682	182	97
3	2 610	1 043	194	719	11 483	1 788	172	95
4	2 761	1 320	197	746	11 774	2 000	164	88
4. 3	2 571	1 108	169	718	10 890	1 828	178	93
4	2 576	1 134	202	715	10 864	1 855	170	93
5	2 578	1 159	192	714	10 823	1 908	172	91
6	2 673	1 184	192	712	10 960	1 923	172	89
7	2 691	1 209	189	714	10 990	1 947	172	87
8	2 676	1 229	181	709	10 911	1 958	167	87
9	2 652	1 251	211	729	11 079	1 978	165	83
10	2 651	1 282	216	739	11 240	2 000	167	85
11	2 637	1 308	210	741	11 126	1 961	165	85
12	2 761	1 320	197	746	11 774	2 000	164	88
5. 1	2 746	1 317	191	744	11 384	1 994	165	87
2	2 747	1 351	196	746	11 278	1 999	147	70
3	2 720	1 399	177	749	11 145	2 039	150	69

資料：日本銀行水戸事務所 (TEL0292-24-2734)

## 12. 県内金融経済

年 月	国 庫 金 (億円)		銀 行 券 (億円)		手 形 交 換 高 (千枚)	不 渡 手 形 (枚)	信 用 保 証 (件)	
	受 入	支 払	発 行	還 収			保 証 承 諾	代 位 弁 済
平成2年	13 720	12 580	10 299	9 580	2 031	2 852	22 581	178
3	16 683	12 014	10 363	10 215	1 943	4 331	25 152	224
4	16 116	13 223	9 999	10 385	1 854	5 536	26 896	316
4. 3	1 590	2 167	790	642	172	520	2 776	31
4	1 974	1 947	859	783	155	379	1 636	21
5	1 017	1 268	599	953	135	300	1 773	25
6	1 618	1 461	1 289	698	171	691	2 880	26
7	1 505	555	633	1 082	169	469	2 554	24
8	1 103	360	563	692	148	426	1 784	23
9	1 431	1 436	636	648	150	560	2 312	32
10	923	654	691	696	134	355	1 822	27
11	1 056	1 381	632	570	158	599	2 000	31
12	1 722	1 064	2 187	848	181	507	4 237	33
5. 1	1 564	462	413	1 690	108	173	1 404	27
2	803	522	721	626	142	358	1 702	46
3	1 699	2 459	912	804	175	545	2 808	35

資料：日本銀行水戸事務所 (TEL0292-24-2734)

## 13. 企業倒産状況

(単位：件, 百万円)

年 月	総 数		建 設 業		製 造 業		卸・小 売 業		そ の 他	
	件 数	負 債 額	件 数	負 債 額	件 数	負 債 額	件 数	負 債 額	件 数	負 債 額
平成2年	51	6 627	8	532	8	890	25	1 910	10	3 295
3	94	27 444	20	5 890	18	7 917	25	4 927	31	8 710
4	123	59 565	28	11 225	30	28 425	32	5 045	33	14 870
4. 3	9	1 625	2	240	2	75	2	360	3	950
4	8	2 405	2	1 560	2	700	3	125	1	20
5	10	3 000	4	1 370	1	30	3	600	2	1 000
6	12	3 780	3	2 230	3	860	4	290	2	400
7	10	6 760	1	100	2	310	2	450	5	5 900
8	8	895	2	140	1	15	2	270	3	470
9	13	5 915	4	2 180	3	1 405	3	480	3	1 850
10	9	3 125	2	345	2	1 800	3	850	2	130
11	12	16 920	2	380	6	16 150	3	290	1	100
12	10	3 460	3	2 130	3	600	1	300	3	430
5. 1	13	38 260	4	3 210	4	1 580	1	10	4	33 460
2	9	3 620	2	3 000	1	280	3	200	3	140
3	12	3 457	5	1 620	3	560	3	777	1	500
4	11	8 180	5	6 740	2	180	4	1 260	—	—

(注) 負債額1千万円以上。

資料：東京商工リサーチ水戸支店 (TEL0292-24-2741)

# 14. 家計主要指標 (水戸市・全国)

(単位：円，%)

年 月	勤 勞 者 世 帯								全 世 帯		(6) 消 費 者 物 価 指 数	
	実 収 入	(1) 可 処 分 得	消 費 支 出	(2) 黒 字	貯 蓄 純 増	(3) 平 均 消 費 性 向	(4) 実 質 実 収 入 指 数	(4) 実 質 消 費 支 出 指 数	消 費 支 出	(5) エ ン ゲ ル 係 数		
<b>水 戸 市</b>												
平成2年	557 680	460 655	348 255	112 400	97 271	75.6	100.0	100.0	337 551	20.4	100.0	
3	593 534	490 023	346 967	143 057	122 489	70.8	103.2	96.6	346 114	22.2	103.1	
4	640 545	532 805	407 705	125 100	92 931	76.5	109.3	111.4	382 114	20.6	105.1	
4.2	507 531	418 616	339 978	78 639	△9 685	81.2	87.3	93.7	324 717	22.9	104.2	
3	509 150	420 720	482 531	△61 812	△40 052	114.7	87.2	132.3	436.338	17.4	104.7	
4	557 437	461 219	451 055	10 164	△7 027	97.8	94.5	122.4	417 707	18.0	105.8	
5	486 733	375 606	326 244	49 362	38 183	86.9	82.4	88.5	343 756	24.4	105.9	
6	920 880	780 967	371 824	409 144	329 562	47.6	156.4	101.1	463 095	16.9	105.6	
7	706 460	597 355	349 179	248 176	203 693	58.5	121.0	95.8	342 396	23.5	104.7	
8	522 115	430 662	371 100	59 562	43 721	86.2	89.3	101.7	328 079	24.8	104.8	
9	464 371	381 379	383 229	△1 851	△19 709	100.5	79.1	104.5	339 204	23.2	105.3	
10	530 818	443 382	424 885	18 497	1 081	95.8	89.9	115.2	367 865	21.9	105.9	
11	478 365	393 900	373 618	20 283	7 416	94.9	81.4	101.8	329 360	23.1	105.4	
12	1 552 145	1 324 281	693 164	631 117	565 655	52.3	264.3	189.0	574 752	15.9	105.3	
5.1	523 289	430 531	357 123	73 407	△200 276	82.9	88.9	97.2	334 211	19.3	105.5	
2	494 028	410 448	322 635	87 813	76 525	78.6	84.0	87.9	289 799	23.4	105.4	
<b>全 国</b>												
平成2年	521 757	440 539	331 595	108 944	74 526	75.3	100.0	100.0	311 174	25.4	100.0	
3	548 769	463 862	345 473	118 389	83 104	74.5	101.8	100.9	327 113	25.1	103.3	
4	563 855	473 738	352 820	120 918	86 422	74.5	103.0	101.3	333 661	24.7	105.0	
4.2	447 819	376 033	316 180	59 853	19 120	84.1	82.6	91.8	304 450	25.5	103.9	
3	479 114	401 772	385 660	16 112	2 677	96.0	88.0	111.5	357 441	23.1	104.4	
4	458 318	373 928	354 373	19 554	1 312	94.8	83.1	101.2	335 639	23.7	105.5	
5	453 049	364 227	335 770	28 457	15 592	92.2	82.1	95.8	323 003	26.1	105.6	
6	778 869	653 040	335 499	317 542	241 142	51.4	141.7	96.0	313 874	25.7	105.5	
7	687 857	579 949	373 708	206 241	173 731	64.4	126.1	107.8	347 025	23.7	104.7	
8	487 726	411 070	347 430	63 640	25 987	84.5	89.1	99.9	329 048	25.6	105.0	
9	433 091	360 492	323 662	36 830	10 147	89.8	78.7	92.5	309 767	25.8	105.5	
10	467 614	393 006	330 387	62 619	40 280	84.1	84.9	94.4	319 940	25.6	105.6	
11	443 283	368 225	327 874	40 351	18 582	89.0	80.8	94.0	311 305	25.2	105.4	
12	1 204 531	1 049 289	470 840	578 449	479 292	44.9	219.5	135.0	432 806	24.3	105.4	
5.1	438 193	367 370	338 310	29 060	18 535	92.1	79.9	97.1	316 526	22.5	105.3	
2	460 181	384 991	318 072	66 919	2 250	82.6	83.8	91.2	298 013	24.8	105.4	

(注) (1) 実収入－非消費支出 (2) 可処分所得－消費支出  
 (3) 消費支出÷可処分所得  
 (4) 当該項目(平成2年=100)÷消費者物価指数  
 (5) 食料費÷消費支出  
 (6) 平成2年=100 持家の帰属家賃を含む総合

資料：総務庁統計局



# 15. 1カ月1世帯当たりの実収入および実支出 (水戸市, 勤労者世帯)

(単位：世帯, 人, 歳, 円)

年 月	集 計 世帯数	世 帯 人 員	有 業 人 員	世帯主 の 年 齢	実収入	勤め先 取 入			その他の 実 取 入	実支出	消費支出
						うち 世帯主	妻	計			
平成2年	63	3.55	1.64	42.8	557 680	533 608	473 536	50 723	24 071	445 280	348 255
3	63	3.49	1.57	43.5	593 534	565 684	521 212	42 537	27 850	450 478	346 967
4	59	3.57	1.61	44.4	640 545	596 454	542 716	48 592	44 091	515 445	407 705
4.2	59	3.53	1.75	46.1	507 531	455 905	409 518	45 709	51 626	428 893	339 978
3	62	3.27	1.66	45.1	509 150	476 789	419 311	53 322	32 360	570 961	482 531
4	58	3.40	1.67	44.7	557 437	477 568	421 391	54 141	79 869	547 273	451 055
5	59	3.54	1.66	43.7	486 733	470 972	418 251	48 884	15 762	437 371	326 244
6	59	3.63	1.56	43.1	920 880	874 784	799 334	64 839	46 096	511 737	371 824
7	57	3.68	1.61	43.0	706 460	685 287	648 265	33 037	21 173	458 285	349 179
8	58	3.64	1.57	44.4	522 115	456 680	424 722	27 282	65 434	462 553	371 100
9	60	3.77	1.52	43.8	464 371	457 022	410 557	36 777	7 349	466 222	383 229
10	60	3.72	1.58	43.8	530 818	453 492	405 238	43 750	77 326	512 320	424 885
11	59	3.59	1.61	44.8	478 365	458 286	411 989	39 389	20 078	458 082	373 618
12	61	3.57	1.56	45.1	552 145	461 845	353 916	97 262	90 300	921 028	693 164
5.1	62	3.45	1.60	46.3	523 289	455 949	403 447	41 177	67 340	449 882	357 123
2	62	3.52	1.60	46.6	494 028	428 791	364 341	58 802	65 238	406 215	322 635

年 月	実 支 出										非消費 支 出
	消 費					支 出					
	食 料	住 居	光熱・ 水 道	家 具・ 家事用品	被服及び 履 物	保健医療	交通通信	教 育	教 養 娛 楽	その他の 消費支出	
平成2年	70 944	19 428	14 391	13 722	25 694	8 862	48 990	12 966	31 808	101 451	97 025
3	76 752	16 497	15 475	13 725	25 922	8 204	33 617	14 652	31 369	110 755	103 511
4	78 020	20 314	16 439	15 737	32 210	8 792	47 251	16 279	40 576	132 087	107 740
4.2	75 192	18 633	22 732	13 823	22 563	12 620	48 331	9 513	32 452	84 118	88 915
3	72 190	19 022	18 909	34 412	44 580	11 636	66 965	34 492	34 408	145 918	88 430
4	70 917	14 404	17 292	11 028	23 763	7 480	120 589	5 955	34 449	145 178	96 217
5	79 996	17 216	16 392	9 195	21 896	6 527	22 078	9 668	35 033	108 242	111 127
6	76 976	20 291	14 569	22 317	23 349	6 104	28 898	17 959	48 043	113 318	139 913
7	78 528	14 875	12 713	10 832	28 939	7 673	31 243	21 343	38 611	104 422	109 106
8	78 430	14 656	14 566	8 970	17 227	11 587	39 446	12 540	41 118	132 560	91 453
9	80 802	22 100	14 320	14 405	32 335	9 557	36 413	15 118	35 654	122 526	82 993
10	81 624	35 680	15 205	12 488	26 120	7 858	33 928	26 221	39 351	146 411	87 435
11	78 455	27 270	15 759	12 628	30 865	7 727	29 775	20 501	37 873	112 765	84 465
12	96 035	21 299	15 330	22 759	86 056	9 450	86 628	11 380	85 429	258 799	227 864
5.1	67 169	16 644	18 861	10 102	27 524	9 503	27 719	19 230	35 077	125 296	92 758
2	68 312	19 145	20 820	9 746	27 431	6 042	25 774	13 413	26 347	105 605	83 580

資料：総務庁統計局

## 16. 消費者物価指数（水戸市）

（平成2年=100）

年 月	総 合	対 前 年	対 前 年	食 料	穀 類	魚 介 類	肉 類	野 菜 ・ 海 草	外 食	住 居
		上 昇 率 (%)	上 昇 率 (%)							
平成2年	100.0	3.1	—	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3	103.1	3.1	—	104.7	103.2	102.6	103.7	112.5	103.0	104.3
4	105.1	1.9	—	105.7	107.5	103.0	104.0	100.8	108.4	109.1
4.4	105.8	1.1	3.0	107.9	106.9	105.6	105.1	108.7	108.6	109.2
5	105.9	0.1	2.7	107.3	106.9	109.1	103.8	102.1	108.6	109.1
6	105.6	△ 0.3	2.6	105.9	107.3	103.3	103.7	101.6	108.6	109.8
7	104.7	△ 0.7	2.0	104.5	106.0	103.3	105.2	101.4	106.6	110.3
8	104.8	0.2	1.8	105.8	107.2	107.4	104.9	98.1	108.6	110.0
9	105.3	0.5	1.4	104.9	106.8	100.8	104.4	101.6	108.6	110.0
10	105.9	0.6	1.5	106.0	108.9	99.8	102.5	99.8	108.6	110.4
11	105.4	△ 0.5	0.7	104.2	109.1	100.8	103.4	93.1	108.6	110.4
12	105.3	△ 0.1	0.6	103.1	108.1	98.3	103.0	91.1	108.6	110.4
5.1	105.5	0.2	1.3	105.1	108.1	102.2	103.1	98.8	108.6	110.5
2	105.4	△ 0.1	1.2	105.6	107.6	103.1	103.3	102.2	109.3	111.7
3	105.6	0.2	0.9	105.9	106.9	107.5	103.2	100.8	109.3	111.8
4	106.3	0.7	0.5	105.8	107.2	108.5	102.2	103.6	109.3	112.7

年 月	光 熱 ・ 水 道	家 具 ・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通 通 信	自 動 車 等	教 育	教 養 娛 楽	諸 雑 費	生 鮮 食 品 を 除 く 総 合
						関 係 費				
平成2年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3	102.4	99.8	104.7	98.9	100.6	100.5	103.4	103.5	101.1	102.9
4	102.1	100.9	109.7	100.9	99.5	99.3	106.1	107.8	102.9	105.5
4.4	102.1	100.7	109.8	101.4	99.4	98.9	106.8	107.7	102.8	105.5
5	102.1	101.1	112.4	101.6	99.4	98.9	106.8	107.9	103.0	106.0
6	102.1	101.0	112.5	101.7	99.3	98.7	106.8	107.8	103.0	105.9
7	102.8	100.8	105.0	102.3	99.4	99.4	105.8	107.0	103.6	105.3
8	102.1	100.5	104.0	101.5	99.2	99.1	106.8	108.6	103.1	105.2
9	102.1	101.1	112.1	101.4	99.2	99.2	106.8	108.0	103.0	105.9
10	102.1	101.5	113.7	101.7	99.2	99.2	106.8	108.4	103.0	106.2
11	102.1	101.6	113.6	101.6	100.0	99.7	106.8	108.4	103.0	106.4
12	102.3	101.1	115.8	101.0	100.0	99.8	106.8	108.7	103.0	106.6
5.1	102.3	101.6	110.6	100.9	100.1	99.9	106.8	108.6	103.7	106.2
2	102.3	101.9	105.7	100.9	100.2	100.0	106.8	108.8	103.9	105.9
3	102.4	101.4	107.9	101.4	100.2	100.0	106.8	108.5	103.9	106.2
4	102.4	101.1	112.0	101.8	100.3	100.1	109.6	109.3	102.5	106.9

(注) (1) 水戸市の指数は、後日総務庁統計局が公表する指数と異なる場合もある。  
 (2) 「総合指数」は、持家の帰属家賃を含む総合指数である。

資料：県統計課

## 17. 卸売物価指数（国内）

（平成2年=100）

年 月	総平均	対前月	対前年	食 料 品	製 材 ・ 木 製 品	鉄 鋼	化学製品	石 油 ・ 石 炭 製 品	電 力 ・ 都 市 ガ ス ・ 水 道
		上 昇 率 (%)	上 昇 率 (%)						
平成2年	100.0	—	1.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3	101.0	—	1.0	103.1	99.1	101.4	103.0	102.3	100.1
4	100.1	—	△0.9	104.4	98.6	99.8	98.7	96.3	100.1
4.3	100.4	△0.1	△0.8	104.3	98.7	100.7	99.5	95.9	98.9
4	100.2	△0.2	△0.9	104.3	98.8	100.3	98.8	94.6	98.9
5	100.1	△0.1	△1.0	104.3	98.5	100.1	98.7	95.1	98.9
6	100.1	0.0	△0.9	104.4	98.4	99.9	98.6	95.6	98.9
7	100.2	0.1	△0.8	104.2	98.0	99.6	98.4	96.2	103.9
8	100.1	△0.1	△0.9	104.2	97.8	99.3	98.4	96.7	103.9
9	100.1	0.0	△0.8	104.8	97.9	99.0	98.2	97.4	103.9
10	99.7	△0.4	△1.0	104.4	98.3	98.7	97.9	97.3	98.9
11	99.6	△0.1	△1.1	104.4	99.0	98.4	97.6	97.0	98.9
12	99.6	0.0	△1.0	104.8	100.0	98.2	97.5	96.4	98.9
5.1	99.5	…	…	104.2	102.7	97.9	97.3	95.7	98.9
2	99.4	…	…	104.4	106.8	97.5	97.1	94.7	98.9
3	99.2	…	…	104.1	109.9	97.0	96.7	93.7	98.9

資料：日本銀行調査統計局

## 18. 生活保護

年度・月	被保護 世 帯	被保護 実 人 員	保 護 率 (%)	生活扶助 人 員	住宅扶助 人 員	教育扶助 人 員	医療扶助 人 員	その他扶助 人 員
平成2年度	6 214	9 843	3.5	8 106	5 477	1 455	6 948	9
3	5 993	9 113	3.2	7 260	5 100	1 171	6 530	17
4	5 893	8 708	3.0	6 830	4 833	1 022	6 418	14
4.4	5 901	8 864	3.1	6 985	4 954	1 124	6 313	15
5	5 913	8 816	3.1	6 938	4 907	1 057	6 327	7
6	5 911	8 769	3.0	6 914	4 900	1 040	6 505	11
7	5 886	8 689	3.0	6 834	4 826	1 018	6 478	9
8	5 867	8 649	3.0	6 794	4 801	1 008	6 395	7
9	5 870	8 617	3.0	6 752	4 778	1 004	6 358	13
10	5 891	8 668	3.0	6 789	4 797	1 006	6 441	5
11	5 879	8 665	3.0	6 783	4 797	1 007	6 374	8
12	5 892	8 678	3.0	6 783	4 794	999	6 436	8
5.1	5 890	8 679	3.0	6 784	4 811	1 000	6 432	9
2	5 890	8 676	3.0	6 773	4 798	996	6 453	24
3	5 921	8 725	3.0	6 827	4 829	1 001	6 503	48
4	5 933	8 709	3.0	6 797	4 837	960	6 433	9

(注) (1) 停止中も含む  
(2) その他は、生業、出産、葬祭扶助である。

資料：県社会福祉課

## 19. 消費生活相談

(単位：件)

年 月	受付 件数	内 容 別 相 談 件 数 (延)													
		安 全 衛 生	役 務 品 質 機 能	法 規 基 準	価 格 料 金	計 量 目 的	表 示 告 白	販 売 方 法	契 約 (解 約)	接 客 対 応	包 装 容 器	施 設 備 備	買 物 相 談	生 活 知 識	そ の 他
平成2年	3 606	142	405	20	314	9	139	913	1 177	604	2	1	300	1 146	318
3	3 880	77	320	13	278	5	107	820	1 077	425	4	—	279	1 238	742
4	4 199	50	298	5	252	4	92	876	1 147	364	—	—	273	1 410	883
4. 4	343	2	21	1	31	—	8	71	85	25	—	—	27	118	78
5	342	2	24	1	26	1	10	85	111	38	—	—	25	106	61
6	382	5	28	—	24	—	8	75	100	30	—	—	34	121	84
7	390	4	25	—	22	—	4	73	114	37	—	—	26	128	82
8	324	4	19	2	19	—	7	79	98	29	—	—	12	103	65
9	386	3	23	—	21	1	13	70	102	26	—	—	24	124	89
10	393	5	29	—	17	—	5	77	97	36	—	—	28	118	103
11	343	5	24	1	24	—	7	64	82	22	—	—	26	145	83
12	347	4	24	—	18	—	6	60	69	28	—	—	16	129	90
5. 1	280	3	13	1	7	—	6	52	74	18	—	—	15	102	70
2	381	3	22	—	21	—	5	76	95	24	—	—	28	133	80
3	419	3	14	2	29	—	4	84	88	18	—	—	27	184	75
4	403	3	20	—	27	1	8	72	109	32	—	—	32	139	88

資料：県消費生活センター（TEL0292-24-4722）

## 20. 建築主別建築着工

(単位：千㎡，百万円)

年 月	総 数		建 築 主					
			官 公 庁		会社その他の法人		個 人	
	床 面 積	工事費予定額	床 面 積	工事費予定額	床 面 積	工事費予定額	床 面 積	工事費予定額
平成2年	8 397	1 447 676	590	113 996	4 204	686 192	3 600	467 490
3	7 783	1 259 638	459	115 750	3 717	648 712	3 605	495 175
4	7 235	1 138 399	564	116 082	2 979	497 457	3 695	524 860
4. 3	605	102 884	22	4 206	269	55 712	314	42 966
4	569	89 208	35	7 585	231	39 350	304	42 273
5	765	119 229	70	12 378	365	58 578	330	48 273
6	714	110 061	85	16 063	291	47 010	338	46 988
7	660	101 014	58	13 501	287	42 112	316	45 400
8	553	82 949	48	11 312	184	24 789	320	46 848
9	570	95 474	43	8 535	245	46 095	282	40 844
10	602	107 240	34	11 220	258	51 193	310	44 827
11	560	83 617	23	6 617	218	30 717	320	46 283
12	521	84 213	47	11 711	162	28 469	312	44 034
5. 1	440	68 383	38	8 161	155	24 717	247	35 505
2	541	81 289	34	7 027	210	31 918	296	42 344
3	462	69 164	37	7 219	147	22 371	279	39 574

(注) 官公庁とは、国、県、市町村を加えたものである。

資料：建設省建設経済局

## 21. 着工新設住宅（利用関係別）

（単位：戸，㎡）

年 月	総 数		持 家		賃 家		給 与 住 宅		分 譲 住 宅	
	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積
平成2年	42 800	3 809 521	16 012	2 125 716	17 476	823 123	865	59 786	8 447	800 896
3	40 250	3 579 353	16 124	2 081 911	15 537	720 694	1 071	66 888	7 518	709 860
4	39 450	3 432 652	15 903	2 125 405	17 816	784 459	687	48 829	5 044	473 959
4. 3	3 274	285 418	1 331	174 935	1 420	66 098	19	1 112	504	43 273
4	3 036	268 352	1 287	175 034	1 425	60 091	34	2 981	290	30 246
5	3 733	315 059	1 361	184 881	1 761	79 815	96	5 492	515	44 871
6	3 594	327 359	1 464	193 684	1 521	73 700	82	5 879	527	54 096
7	3 356	307 752	1 433	189 701	1 342	60 395	95	7 019	486	50 637
8	3 136	288 465	1 477	200 622	1 397	62 281	8	739	254	24 823
9	2 942	253 737	1 229	161 305	1 379	59 595	47	3 836	287	29 001
10	3 290	275 391	1 344	180 590	1 698	71 227	36	2 830	212	20 744
11	3 661	293 602	1 327	176 505	1 697	68 664	124	5 023	513	43 410
12	3 595	294 259	1 219	166 430	1 861	84 242	19	1 385	496	42 202
5. 1	2 652	229 816	1 053	141 794	1 255	55 891	34	2 332	310	29 799
2	2 669	257 286	1 316	182 507	919	41 919	9	1 078	425	31 782
3	2 403	236 697	1 231	172 133	920	41 148	41	2 869	211	20 547

資料：建設省建設経済局

## 22. レジャー状況

（単位：円，件，人，台）

年 月	勤労者世帯（水戸市）		旅券発行件数 （観光訪問・その他 個人的目的）	大洗水族館 利用者数	筑波パープルライン利用台数				
	外 食 費	教養娯楽費 （印刷物・視聴観覧 料・旅行費等）			筑波スカイライン			表筑波スカイライン	
					二 輪 車	乗 用 車	バス・その他	乗 用 車	そ の 他
平成元年	13 097	33 688	83 304	※724 466	※11 622	※234 103	※6 687	※235 866	※17 710
2	11 936	31 538	96 813	※630 459	※10 532	※242 154	※6 663	※243 112	※17 430
3	13 884	31 369	93 203	※657 360	※9 660	※223 954	※5 683	※226 698	※12 710
4. 3	13 167	34 408	8 667	57 701	684	16 524	261	15 323	1 272
4	10 991	34 449	8 753	47 681	965	18 946	513	17 945	1 451
5	13 477	35 033	8 318	92 491	885	22 809	1 230	25 643	1 808
6	10 755	48 043	9 452	42 984	742	14 903	564	13 896	401
7	14 282	38 611	9 441	55 918	871	15 247	381	13 090	1 056
8	16 090	41 118	8 246	143 970	1 356	32 597	397	28 090	1 819
9	12 976	35 654	7 792	38 192	1 212	24 597	360	24 114	1 796
10	13 068	39 351	8 269	38 776	855	22 495	800	25 032	526
11	17 703	37 873	7 986	42 386	884	27 395	699	32 780	2 048
12	19 778	85 429	6 782	16 217	482	11 150	126	9 898	284
5. 1	14 287	35 077	7 384	37 004	375	16 603	139	19 166	260
2	12 972	26 347	7 083	34 193	471	13 029	146	12 731	277
3	…	…	8 041	49 106	705	17 162	208	16 746	352

- （注）（1）「外食」「教養娯楽」は、抽出調査によるため対象は水戸市内の少数世帯に限られている。  
 （2）筑波スカイライン利用台数は風返し料金所を通過したもの。また貨物、路線バスも含まれる。  
 （3）※は年度数値。

資料：総務庁統計局 県国際交流課  
 大洗水族館（TEL0292-67-5151）  
 県道路公社（TEL0292-26-1280）

## 23. 交通事故発生件数

(単位：人、件)

年 月	発生件数	死 者	負 傷 者	原 因 別 発 生 件 数								
				安 全 運 転 義 務 違 反			酒 酔 い	最 高 速 度 違 反	追 越 し	徐 行	一 時 停 止 違 反	
				わ き 見 方 注 視	安全速度	ハンドル プレーキ 操作不適當						
平成2年	14 410	450	18 522	7 538	870	500	155	318	161	648	864	
3	15 880	459	20 162	8 017	857	684	133	510	157	594	919	
4	19 122	481	23 281	10 027	999	1 144	121	585	187	642	984	
4. 4	1 551	41	1 896	821	86	92	7	48	14	57	71	
5	1 530	38	1 908	793	92	88	11	48	11	43	80	
6	1 730	32	2 108	909	76	91	5	44	21	64	107	
7	1 681	37	2 032	877	72	120	14	48	12	72	87	
8	1 626	48	2 020	889	69	76	9	49	15	64	79	
9	1 582	37	1 944	852	67	87	12	35	16	75	71	
10	1 768	46	2 073	952	77	111	12	52	16	41	92	
11	1 662	37	1 969	883	82	96	11	54	14	59	55	
12	1 827	30	2 174	979	66	115	9	50	18	60	89	
5. 1	1 431	41	1 788	758	49	84	13	44	4	41	80	
2	1 525	53	1 850	775	73	93	14	48	16	60	64	
3	1 697	52	2 060	833	77	106	9	46	17	50	84	
4	1 660	39	1 940	882	89	93	7	38	19	53	67	

(注) 原因別発生件数はうち書のため、その計は発生件数と一致しない。

資料：県警察本部交通企画課

## 24. 自動車保険請求相談

(単位：件)

年 月	総 数			自 賠			保 障			任 意		
	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他
平成2年	811	367	502	394	200	310	26	3	5	368	145	57
3	1 029	357	465	429	155	311	39	7	11	559	192	25
4	1 200	374	281	385	124	133	33	8	8	781	240	23
4. 4	72	22	18	28	10	12	1	1	1	43	11	—
5	103	19	29	37	5	10	3	2	2	63	12	—
6	125	40	20	35	16	4	6	—	1	84	24	2
7	83	14	19	24	5	7	2	1	2	57	8	1
8	87	24	24	22	3	13	1	—	1	64	19	5
9	113	43	18	36	12	9	2	—	—	75	31	3
10	109	40	18	31	13	11	3	1	—	74	26	3
11	93	34	19	35	5	11	6	1	—	52	28	2
12	106	36	25	36	5	9	3	1	1	67	30	3
5. 1	93	35	16	33	8	13	1	4	—	59	23	—
2	100	38	18	36	8	7	—	3	—	63	27	5
3	91	24	6	28	11	4	3	—	—	60	13	—
4	89	19	15	17	1	1	4	—	—	20	7	—

(注) (1) 自賠、保障、任意はうち書のため総数と合計は一致しない。

(2) 自賠＝自動車損害賠償責任保険。保障＝政府保障事業で、保険によらず直接運輸大臣あて請求するもの(無保険・引き逃げ)。任意＝民間の保険。

資料：日本損害保険協会水戸自動車  
保険請求相談センター  
(TEL0292-26-1693)

## 25. 刑法犯罪発生件数

(単位：件)

年 月	総 数 (認知件数)	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗	知 能 犯	風 俗 犯	そ の 他
平成2年	27 579	113	735	25 352	959	84	336
3	30 246	131	529	28 361	795	82	348
4	33 001	151	526	30 811	1 088	84	341
4. 4	2 721	10	48	2 553	73	5	32
5	2 661	11	27	2 517	74	4	28
6	2 649	18	39	2 454	107	4	27
7	2 586	8	26	2 491	34	11	16
8	2 930	15	31	2 683	165	6	30
9	2 989	15	55	2 764	113	8	34
10	3 002	16	38	2 760	163	2	23
11	3 194	14	45	3 053	48	6	28
12	3 076	17	91	2 778	123	12	55
5. 1	2 209	11	25	2 102	55	4	12
2	2 602	8	66	2 431	79	2	16
3	2 885	18	40	2 718	77	4	28
4	2 987	8	78	2 799	70	2	30

資料：県警察本部刑事総務課

## 26. 火災発生件数

(単位：件、世帯、人、棟)

年 月	発生件数	罹災世帯数	罹災人員数	死 傷 者 数		焼損棟数	焼 損 面 積		損害額 (千円)
				死 者	負 傷 者		建 物 (㎡)	林 野 (a)	
平成2年	1 497	722	2 362	45	170	1 246	54 625	897	5 359 543
3	1 597	r 686	r 2 310	51	r 147	r 1 266	r 52 479	r 24 989	r 5 752 056
4	r 1 647	r 695	r 2 261	52	r 213	r 1 242	r 59 674	r 3 214	r 6 371 844
4. 4	r 149	70	r 213	6	r 13	r 118	r 6 008	2 382	r 614 141
5	r 112	r 45	r 166	3	r 8	r 82	r 2 946	13	r 329 153
6	r 72	r 45	r 157	9	r 67	r 98	r 3 817	—	r 454 288
7	92	r 27	r 102	—	r 14	r 66	r 3 526	77	r 460 200
8	134	r 43	r 132	2	8	r 83	r 4 026	r 9	r 309 401
9	192	51	r 144	2	5	r 99	r 4 782	r 188	r 319 555
10	83	45	r 126	2	r 8	r 84	r 3 217	—	r 376 566
11	112	r 56	r 189	3	r 19	r 109	r 4 474	—	r 502 528
12	179	r 74	r 262	10	r 15	r 124	r 5 373	r 67	r 713 125
5. 1	127	60	164	2	15	98	3 938	72	529 380
2	259	96	287	5	17	149	5 797	828	718 188
3	241	73	189	6	24	144	6 305	288	775 780
4	225	81	235	5	19	141	5 389	807	420 798

資料：県消防防災課

## 私について



石下町商工観光課

主事 小 嶋 美恵子

皆さん、今日は、お元気ですか。

ストレスを溜めてはいませんか？身体に良い事何かしてますか？心身共に健康って言えますか？

ところで、皆さんは、休日をどう過ごしていますか？

私？ 私は休日を家でのんびり過ごす事が苦手なのです。

と言うより私の場合、休日は出掛けるためにある、出掛けるのが好きって言うのかな？

何処へ行くか、何をするかは、殆どの場合、当日車の中で決めます。

でも唯一、決めている事があります。

それは、昼食。食べるものは、ラーメン。

最近、テレビ・雑誌等で美味しいラーメン店の特集とかやってるでしょう、だけど、私はグルメではないし、食べ歩きが好きなのでもないから「〇〇のラーメンが美味しい」とか聞いても行く事はないですね。

ただ、ラーメンが好きだから食べる、それだけの事ですね。

でも何故か、2度行ったお店はないなあ～

好きといえば……居酒屋

今、何軒か通っている店があるんです。

それぞれの店に、私のお気に入りの場所があるんです。

そこでないと嫌なんです。

いくら店が空いていても、その場所に客がいると、別の店に行きます。

だから、何軒か必要なんです。

何処の店も綺麗ではないし、店主の愛想も良く

ないし、何処が良いのか、自分でもよくは、解らないけど、強いて言えば、落ち着くって言うのかな～

私、食べ物に嫌いな物が多いんです。

でも、不思議な事に食べられるんですよ、居酒屋だと……。

それから、好きなもの……お酒

飲めなかったんです、ビール。

苦くって……嘘みたいです、今は……

あつ、誤解されないように、つけ加えさせて頂きますが、強くはありません。

飲む事よりも、雰囲気が好きです。

これは余談ですが、友達は私のことを、酔うととにかく明るいし、はしゃぐし、飲まない時とは別人のようだと言います。

その姿を、職場の人に、見せたいなんて言うんです。

何故かと言うと、それは？

誤解されているだろうからだって……。

飲まない時の私は、お高くとまっているわけでもないし、派手派手しいわけではないけど、近寄り難いって言うんです。

そうかなあ～。そんなことないと思うなあ～。

ねえ、皆さん、そんなことないですよ。

\* \* \*

最後まで読んで下さった皆様、私について書く機会を下さった皆様、有り難うございました。

皆様にお会いする機会もあると思います。

近寄り難くは、決してありませんので、声を掛けて下さいね。





